



あらお

2011 (平成23年)
Arao City
Public Relations
vol.1426

11.1



写真
10月1日(土)、宮崎兄弟生家施設で、「音と光
の祭典」が行われました(記事は13ページ)



特集

まちをつくるひとのちから

おもな内容 **main contents**

創作ステージ「宮崎滔天と孫文」	3
特集 まちをつくるひとのちから	4
平成 22 年度荒尾市の決算	10
住民懇談会	14
Town Topics まちの話題	16
子育てのひろば	20
保健・健康	22
市民病院からのお知らせ	24
くらしの情報	25
試験・募集・イベント	28
医療カレンダー	34
イベントカレンダー	35
ひとのちから CLOSE UP	36

声 の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙]
福社課 ☎ 63-1406

荒 尾市ホームページ
<http://www.city.arao.lg.jp>



携 帯電話専用サイト
<http://www.city.arao.lg.jp/defaultM.aspx>
※通信費は閲覧者の負担です

荒尾市 Arao City
面積 57.15 平方キロメートル
市制施行 1942(昭和17)年4月1日

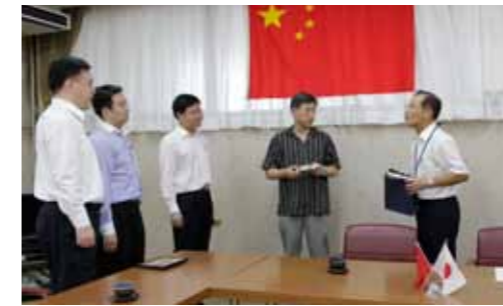
荒尾市強調月間
11月は「青少年健全育成の月」です



市の花 梨の花 市の木 小岱松 市の魚 マジャク

辛亥革命 100 周年 中国と深める絆
～荒尾市へ続々と関係者が来訪～

今年は、中国近代化革命である辛亥革命 100 周年にあたります。本市は、この辛亥革命の指導者である孫文を支援した日本人・宮崎滔天ら宮崎兄弟の生誕の地であり、10月10日は辛亥革命が勃発した日であることから、この前後に、中国からの視察団が続々と訪れました。また、中国・台湾からの留学生を招いてモニターツアーを実施し、荒尾を PR するとともに、親交を深めました。



9月29日(木)
上海使節団
平成 20 年度から交流が続く上海市人民対外友好協会から4人が訪れました。
(写真右から2番目、汪樹副会長)



10月3日(月)
広東省中山市使節団
孫文の生まれ故郷である中山市から6人が訪れました。
(写真左、李武彪代表)



9月27日(火)～29日(木)
モニターツアー
中国・台湾からの留学生を荒尾へ招待。観光協会が全員を観光親善大使に任命し、荒尾のPRを依頼。



中央小学校 6 年
安田 真聖 さん

題字を書きました

習字は4年生から習っています。段が上がるのがうれしいです。

勉強は理科の実験が好きです。最近では月の観察をしました。

1年生からサッカーをしていて、3年生から長洲のバレイアというチームに入っています。妹2人もサッカーをしています。好きな選手は、クリスティアーノ・ロナウドです。将来はプロのサッカー選手になりたいです。

創作ステージ ふるさと詩集 vol.3
宮崎滔天と孫文
～荒尾の偉人をたずねて～

10月10日(月)、文化センターで創作ステージ「ふるさと詩集 vol.3」が上演されました。中国の辛亥革命100周年を記念して行われた「辛亥革命100周年記念イベント」の連携事業です。
辛亥革命の指導者・孫文を支えた日本人の一人、本市出身の宮崎滔天の生き方について、時代背景を明らかにしながらダンスや歌を交えたステージに構成したもので、市民およそ180人で熱演しました。荒尾の偉人の生涯を分かりやすく伝え、荒尾市民の芸術力を見せつけた舞台でした。
満員の客席からは、惜しめない拍手が送られました。



1

1 朗々と浪花節を語る滔天 2 フィナーレは出演者一同ステージへ 3 子どもたちとあそぶ滔天と孫文 4 二胡の音色に乗せ、勝利に酔う革命軍 5 理想を語り合う宮崎兄弟と若者たち 6 詩吟と剣舞 7 時代は鹿鳴館華やかな頃 8 革命を祝う中国舞踊 9 ナレーションと語りにより物語の背景が鮮明になる 10 宮崎兄弟を育てた父・長蔵と母・サキ 11 中国建国の父にして、革命指導者孫文

6

7

8

9



新しいまちづくりの担い手

荒尾市には現在「元気づくり」と呼ばれる団体が、各地区ごとに活動を行っています。本年度までに実際に活動を行っているのは11の地区、来年度までには最後の1地区となった緑ヶ丘地区でも活動が行われることが決まり、現在準備が進められています。

この「元気づくり」とは、所属組織や年齢などを問わず、地区に住む人ならば誰もが参加することができ、まちづくりの組織の総称です。市で平成14年に策定した第四次荒尾市総合計画に盛り込んだ「市民と行政による協働のまちづくり」の推進を目指し、平成15年から取り組みが始まりました。「元気づくり」は、まちづくりの担い手としては、まだ新しい団体ですが、現在この元気づくりの活動が、まちづくりに大きな役割を果たすようになってきました。

かつては自治会（区・公民館・町内会などとも呼びます）と共に、子ども会や婦人会、青年団などが地域の活動を担いながら、まちづくりを行ってきました。しかしそれらが社会の変化と共に活動を縮小するなどするにつれて、地域コミュニティ内の人をつないで来た活動は担い手を失い、地域の活動そのものが弱まる傾向にありました。

私たちが住んでいる地区では「地域元気づくり事業」が行われています。「元気づくり」とは、地域住民の皆さんが地区ごとに組織したまちづくり団体の総称のことです。この各地区の「元気づくり」が、市役所と協働で行うまちづくり活動のことを「地域元気づくり事業」と呼んでいます。最初に「元気づくり」が組織され、活動を始めて8年。今年、12地区すべてで活動が行われることになりました。「元気づくり」を通じて住民の皆さんの視点での活動で実施する催しは、市で行われている催しとしても定着し、市民の皆さんに浸透しつつあります。少子高齢化の波が押し寄せ、隣近所や学校や子どもたちを介した人間関係をもとに成り立っていた地域社会の形は今、変化しつつあります。変化を受け入れつつ、地域コミュニティを再度構築し、住み慣れたまちを自らの手でよりよいものとしようとする「元気づくり」。この元気づくりの生み出す力は今や、荒尾の「元気」の基礎となっています。

これまで地域の行事などを通じ、さまざまな団体が自然な形で地域の福祉、防災、防犯、伝統、教育の醸成に携わってきましたが、地域コミュニティが機能を弱めたことで、まちの基礎的な安心安全を守り、伝統なども弱まりました。また、住民ニーズの多様化によって増加する課題の解決に、行政だけでは細やかな対応を行うことが困難になってきました。

ならば、地域と行政とが手を携え、協働でまちづくりを行うことで地域を元気にし、地域から荒尾を元気にしていこうと「地域元気づくり事業」を実施することになりました。これが「元気づくり」の出発点です。

現在それぞれの「元気づくり」では、地域の課題を地域のニーズに合う形で取り組み、地域を自らの手で活性化しています。この「元気づくり」の取り組みの中心は、地区で行うイベントや清掃活動などさまざまな行事です。「地域の良さを生かす活動」というのは当然のことのようですが、改めて「元気づくり」として地域で地域の良さを考え、取り組むことで、思わぬ成果が生まれ始めています。まちづくりのひとつのツールとしての「元気づくり」。それはどのような思いで活動が始まり、その活動を深化させているのでしょうか。



1_音と光の祭典(一小) 2_歴史探訪ウォーキング(平井) 3_バードウォッチング(有明) 4_メダカの学校(二小) 5_カブトムシ配布(清里) 6_門松づくり(万田中央) 7_万田公園芙蓉植え(井手川) 8_エコバッグ作り(中央) 9_運動会(八幡) 10_護身術教室(桜山)

まちをつくる
ひとのちから

「花と笑顔あふれるにぎわいの街 二小」

二小元気会

◆代表者【委員数】 発足年・月
一二三宏【69人】平成16年2月
◆代表事業（実施時期）
「あらお風あげ大会」（11月）
これまで7回実施。
風あげと風づくり教室を中心に、ステージ発表・フリーマーケットなどを実施。
◆その他の主要事業
まち美化事業（メダカ小学校）、高齢者がいきいきと元気で暮らすまちづくり事業、地域住民と子どものふれあい事業



「自然・歴史・ふれあいの里 平井」

平井校区元気づくり委員会

◆代表者【委員数】 発足年・月
西山静雄【24人】平成15年11月
◆代表事業（実施時期）
「岩本橋鯉のぼりまつり」（5月）
これまで7回実施（本年度は中止）。
岩本橋に鯉のぼりを飾り、ステージ発表やフリーマーケットなどを開催。
◆その他の主要事業
岩本橋周辺への花植え、四季の花街道づくり、ホタルの里づくり（観賞会）、ふれあい広場、地域資源マップ、冊子作り



あなたのまちの「地域力」
元気づくり事業では
こんな活動を展開中です

**継続は、
パワー**

「人と自然が和む 共生のまち」

一小校区元気づくり委員会

◆代表者【委員数】 発足年・月
福田和寛【92人】平成17年7月
◆代表事業（実施時期）
「音と光の祭典 in 宮崎兄弟生家」（10月）
これまで6回実施。音楽やダンスなどのステージ発表とバザー。夜はキャンドルで会場をライトアップ。
◆その他の主要事業
干潟で遊ぶ（清掃・潮干狩り）、豊かなふるさとの川づくり、あいさつ交わそう花の道、一小再生工場、創ろう安心安全の地域



「未来につなごう ふれ愛の有明」

有明元気づくり

◆代表者【委員数】 発足年・月
塚本憲正【54人】平成16年10月
◆代表事業（実施時期）
「有明ふれ愛まつり」（10月）
これまで7回実施。地域住民や幼稚園児のステージ発表と品数豊富な食品バザー。
◆その他の主要事業
パードウォッチング大会、堤防壁面の制作（海の美術館）、海岸清掃・ベンチ整備、防犯灯の設置、増永公園を綺麗にしよう、浦川クリーン作戦、ふれ愛パトロール



「元気で心豊かな小岱の里 府本」

府本校区いきいき小岱会

◆代表者【委員数】 発足年・月
村上孝治【61人】平成16年9月
◆代表事業（実施時期）
「カラモ掘り大会」（10月）
7年間連続で開催中（開催回数は年により異なる）。カラモカレーとふかしイモ食べ放題。イモは5kg500円で販売。
◆その他の主要事業
紅葉狩りウォーク、まち美化作業、高齢者がいきいきと元気で暮らすまちづくり事業、地域住民と子どものふれあい事業



「ふれ合い かたり会い たすけ愛のまち 桜山」

桜山げんきかい

◆代表者【委員数】 発足年・月
久能健司【50人】平成18年11月
◆代表事業（実施時期）
「桜山ふれあいげんき祭り」（9月）
これまで3回開催。子どもみこしや桜山小学校体育館でステージ発表など。
◆その他の主要事業
桜山クリーン活動（花いっぱい、ごみ清掃、除草活動）、つなぐ手 桜山（浴衣の着付け教室、映画観賞会、「シエスタ」へ参加）、遊休農地の活用（さくら農園）、地域マップ



「伝統に息づく 心安らぐまちづくり」

八幡元気づくり委員会

◆代表者【委員数】 発足年・月
旭田国浩【55人】平成18年8月
◆代表事業（実施時期）
「八幡盆踊りの集い」（8月）
これまで5回開催。盆踊りをとりいれた夏祭り。地域の幼稚園児による子どもみこしやバザーなど。
◆その他の主要事業
親子で歩こう 赤田池（地域発見ウォーキング）、野原八幡宮の活用、安心安全作戦、八幡クリーン作戦、遊休農地の活用



「万田山にいだかれたふれあいの町」

万田山いきいき町づくり会

◆代表者【委員数】 発足年・月
増永征治【83人】平成17年8月
◆代表事業（実施時期）
「万田山ハイキング」（2月）
これまで5回開催。日頃から遊歩道の除草や展望台・標識の整備などを行っている万田山に昇り、眺望を満喫。
◆その他の主要事業
花いっぱい運動、クリーン作戦、ふれあい運動会、文化祭、子どもとおとなの居場所づくり、安心して暮らせる地区づくり



「みんなで守ろう歴史のまち 井手川地区」

井手川地区元気づくり会

◆代表者【委員数】 発足年・月
屋葺茂子【55人】平成21年6月
◆代表事業（実施時期）
「盆踊り大会」（8月）
これまで2回開催。盆踊りを通じた地域住民の交流の場。
◆その他の主要事業
クリーン作戦（清掃・除草作業、万田公園整備、ホタル生息地の環境整備）、花壇づくり・花植え、グラウンドゴルフ、地域の安心安全（講演会、防犯のぼり制作）



「和と輪がひろがる よかまち中央」

よかまち中央会

◆代表者【委員数】 発足年・月
松井忠憲【64人】平成19年8月
◆代表事業（実施時期）
「よかまち中桜祭」（3月）
これまで2回開催（本年度は中止）。野外音楽堂でのステージ発表やバザー。
◆その他の主要事業
よかまちスポーツ交流大会、ふれあい文化交流、屋形山オリエンテーション、あじさいのまちづくり運動、クリーン作戦、よかまちバッグ（マイバッグの作成・使用）



「清里人の心の故郷づくり」

清里元気づくり会

◆代表者【委員数】 発足年・月
東田専一【90人】平成19年7月
◆代表事業（実施時期）
「海岸清掃とタコ掘り大会」（4月）
これまで4回開催。海岸清掃後、アシナガダコ漁を体験。
◆その他の主要事業
地域クリーン活動（海岸・浦川の清掃、花いっぱい活動、野菜作り）、水源の郷でふれあい、元気、健康づくり（カブトムシの飼育・配布など）、子どもの安全パトロール



来年度から「元気づくり」事業に取り組み緑ヶ丘地区。新旧の大規模な住宅街が混在する地域で、以前は「同じ地域に住む住民同士のコミュニケーションも少なかった」と、緑ヶ丘地区協議会会長の三露洋介さんは言います。しかし、「自分たちが住む地域だ」という意識は誰かが強いところだと感じます。だから3年程前から、社協連で少しずつ行事を実施し、準備期間を設けました。まちが整って「元気づくり」発足まで、約10年かかりましたね」と語ります。

一度立ち上げの打診があったものの、「時期尚早」と断ったという三露さん。同じく元気づくり事業に携わる岱洋東区長の井上さんが「満を持して発足」と語ることも、まちづくりの機運とエネルギーの高まりを待っていた様子が伝わります。そして「荒尾で一番活発になって行く地域です。ここが元気にならなくては、荒尾が元気にならない」と意気込みを語ります。

緑ヶ丘地区では現在、具体的な活動について会議が重ねられています。現在の参加はおよそ80人。環境・交流・安心安全の3部会の会議は活発で、熱意が会議室に籠ります。三露さんは「人口が多いので、お互い知らないだけで素晴らしい人材が多いはず」とまちの人の力に自信を見せます。また、元気づくりが退職後などに地域で活躍できる場所として

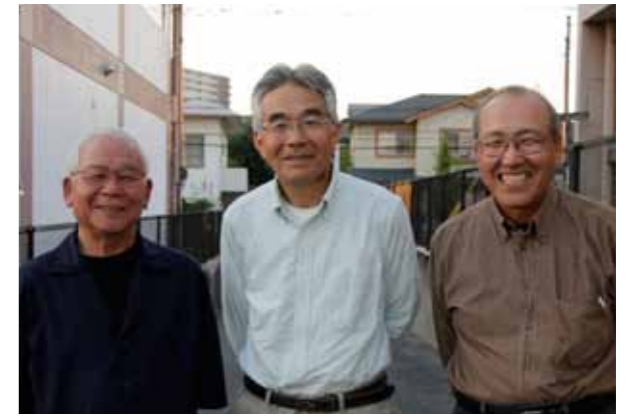
12ある地区のなかで、最後に「元気づくり」を発足するみどりが丘元気かい。市の副都心と位置付けられ、人口およそ4千8百人、世帯数も1千6百世帯程と、市内で最も人口が多く、年齢層も幅広い地域です。動き出すきっかけは、まちへの強い思いと、人の交流の深まり、そして豊かな人材の発見です。

しての受け皿になることも期待していると語ります。「事業を開始したら、地区内に定期的な周知をしっかりとやっていきます」と話すのは、今回みどりが丘元気かい会長を務める瀬戸洋さん。より多くの人の力を得ることで、力強く持続するまちづくりを目指します。

みどりが丘元気かい

みどりが丘元気かい

◆代表者【委員数】 発足年・月
瀬戸洋【81人】平成23年9月
◆現在までの経過
・意見の広場（全3回） 5/21、6/4、6/18
・まとめの広場（全3回） 7/9、7/23、8/20
・設立総会 9/11
・計画の広場（全2回の予定） 10/15～



（左）井上逸輝●いのうえいつき 昭和16年生まれ、岱洋東区在住。岱洋東区長、行政協力員
（中央）瀬戸洋●せとひろし 昭和17年生まれ、緑ヶ丘4-5丁目在住。みどりが丘元気かい会長。
（右）三露洋介●みつゆようすけ 昭和16年生まれ、緑ヶ丘2丁目在住。緑ヶ丘地区協議会会長、行政協力員。



元気づくりとひとのちから

各地区で活発に行われている「元気づくり」の事業。地域に根差した活動が、まちをよくするための有効な手段のひとつに成長しました。

府本校区いきいき小岱会では、実施した事業をきっかけに、「元気づくり事業以外の活動が地域に生まれ始めていました。」

地域内で組合を組織し農作物を販売する活動は、地域で農業に携わる人たちの収入や生きがいになり、コスモスを植える環境美化の活動は、環境改善以外にも、交通事故を減らすという効果も発揮しました。

住んでいるまちで安心安全に、未永く暮らすために、生活の糧や生きがいを得ること、一人ではできない安心安全を地域で作って行くこと、あらゆる視点でまちの良さを生かそうという「元気づくり」の活動が、「元気づくり」の内にとどまらず、その先へ発展を見せていることこそ、より住みよいまちへの確かなステップを昇っていると感じました。

またインタビューした両市地区で話題に上った「高齢者の見守り・声掛け」への思いに、地域が目指す姿がはっきりと浮かび上がります。高齢者を確かに見守り、手助けしていこうという取り組みは、催しとして人を集めるものではありません。しかしこれは誰もが

未永く自分たちのまちで暮らしていくことを考え、長いスパンで住みよい地域をつくっていくために、とても重要なシステムを構築しようということでもあります。

どんな人も安心して暮らせるまちをつくること―それは他の地区にも共通する願いであり、目標であると思います。その担い手としての「元気づくり」は、今後地区協議会の一構成団体としても、活躍が期待されると思います。

より快適に、より幸せに暮らしたい。誰もが望む幸せに暮らせる環境を、家族や隣人、地域の住民の皆さんと分かち合い、自ら描いていく。地域で汗した活動が地域を助けるだけでなく、時に生きがいや糧になる可能性があるのが「元気づくり」です。これからまちづくりに取り組んでいく緑ヶ丘地区の皆さんが、しっかりと向かい合い、目を輝かせてまちの形を語りあう姿に、荒尾にはまだ、ひとをつなげまちをつくる力が存在しているのではないかと、どんな地域にも荒尾の「宝」となる逸材がいるのではないかと感じています。

その力と可能性を持っているのは、きっと、私たち一人一人です。その手で、住む地域のまちづくりに、そして触れてみませんか。まちの未来をもっとひととわかるくする力が、きっと宿っています。



府本校区いきいき小岱会は、平成16年に設立し、現在15人の役員を中心に、カライモ掘り大会、コスモス栽培、紅葉狩りウォーキングなどを実施しています。

「うちの地区の人はみんな、地区のことが大好きなんですよ」と話すのは、同会会長の村上孝治さんと、事務局長の門田保則さん。そんな同会が最初に取り組んだ事業は、樺の広域農道の入口付近の休耕地にコスモスを植える事業です。「役員で地区を見回って、まず解決したいと思ったことでした」と門田さんは言います。

広域農道の入口は、市の玄関口のひとつ。周辺が荒れていることで、ごみの不法投棄が絶えない場所でした。土地が荒れると、人が荒れる。地域が土地と共に荒れるを防ぎたいと、この事業は同会の正式な発足の前に、田を耕し始めました。

「実はコスモスを植えてから、交通事故も減ったんですよ」と二人は嬉しそうに話してくれました。原因は定かではありませんが、それまで心を痛め

地区を愛する心が力になる
新しい可能性を光らせる

府本校区
いきいき小岱会

ていた交通事故が減ったことを、地域の人は肌身で感じています。もちろん不法投棄も減。更に樺地域の人たちが自発的に「百姓市場組合」を発足、コスモス畑の傍で日曜市を開くことで、人が集うようになりました。

もうひとつ、同会の行事で話題を呼んでいるのが、カライモ掘り大会です。これもかつての休耕地を利用したもので、金山の赤土から採れる美味しいカライモを目当てに、市内外から多くの人が参加します。今年250人も人が訪れ、半数は市外の人だったそうです。

「金山のカライモはブランド化できるかもしれない」という美味しいカライモは、参加者にふかしイモとカライモカレーで堪能できます。このおもてなしも、人を呼びよせる秘訣。外からまちに注目してもらえ、ことはやりがいにつながっています。

お二人に今後の抱負を尋ねたところ「きれいな地域をつくること。そして高齢者と子どもが交流し、楽しい地域づくり」と語ってくれました。事業は地域に多い高齢者への声掛けの大切なきっかけで、参加してもらうことで元気づけられてもらいたいと思います。

「地区民全員が会員です」と地域全体で取り組む同会の活動は、市外にも波及し、多くの人を呼び、新たな可能性を感じさせてくれています。

(左) 村上孝治 ●むらかみこうじ 1933 (昭和8) 年生まれ、府本上在住。府本校区いきいき小岱会会長。他にも府本校区社教連会長、府本公民館長、行政協力員、府本区長、みどり推進員など。

(右) 門田保則 ●もんだやすのり 1963 (昭和38) 年生まれ、樺下在住。府本校区いきいき小岱会事務局長。府本校区社会教育主事補、府本校区社教連事務局長、荒尾高校 PTA 会長など。



平成 22 年度荒尾市の決算

市財政の決算状況について報告します

荒尾市のかたち 荒尾市の決算

一般会計 収支状況

一般会計決算額は、歳入が 226 億 6,911 万 (対前年度比 5.6% 増)、歳出が 219 億 2,165 万円 (対前年度比 5.4% 増) で、差し引き 7 億 4,745 万円の黒字になりました。

そのうち 3 億 3,755 万円は、平成 23 年度に行う事業の費用として必要なので、実質的な収支では、4 億 989 万円の黒字となりました。

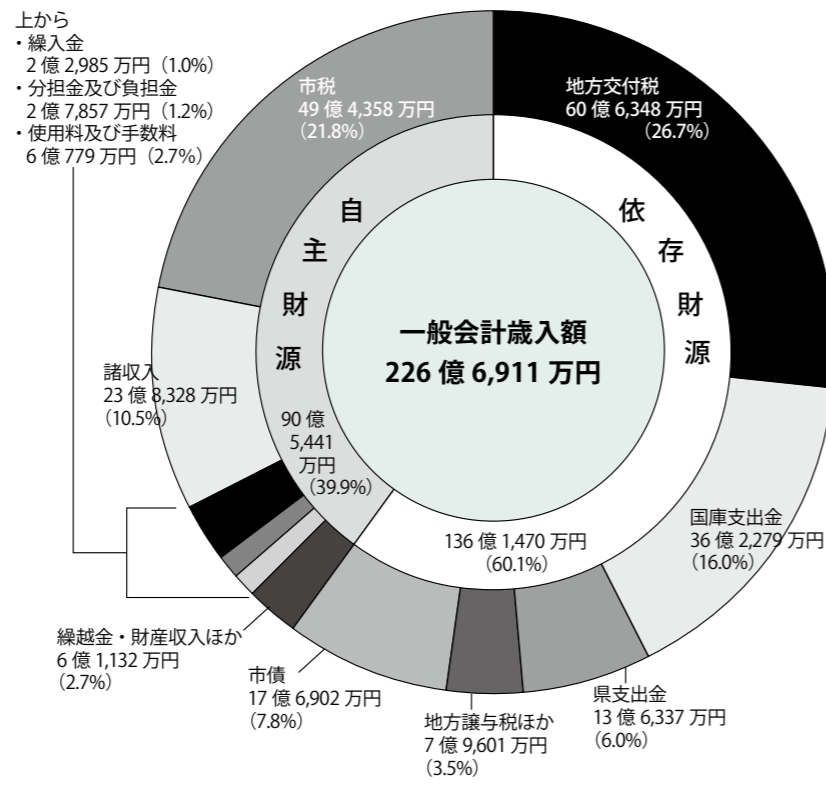
そして基金に 8 億 2,317 万円積み立て、基金から 2 億 2,985 万円繰り入れました。その結果平成 22 年度末の基金の合計は 40 億 7,062 万円になりました。

一般会計については、5 年連続で黒字決算となり、これまでにおける集中改革プランなどの取り組みにより、財政状況が健全な方向へ向かいつつあることを示しています。

歳入の決算状況

自主財源（市が自主的に収入できるお金）の合計は 90 億 5,441 万円で歳入の 39.9% を占め、このうち市民税や固定資産税などの市税が 49 億 4,358 万円で歳入の 21.8% を占めています。

一方、依存財源（国や県によって額が決められ交付または割り当てられるお金）の合計は 136 億 1,470 万円で歳入の 60.1% を占めています。このうち地方交付税が 60 億 6,348 万円で、歳入の 26.7% を占めています。自主財源よりも依存財源が占める割合が高い決算状況であり、そのため、地方交付税の見直し、国庫補助負担金の削減、税源移譲などにより大きな影響を受けることから、行政活動の自主性と安定性を確保することが難しい状況となっています。

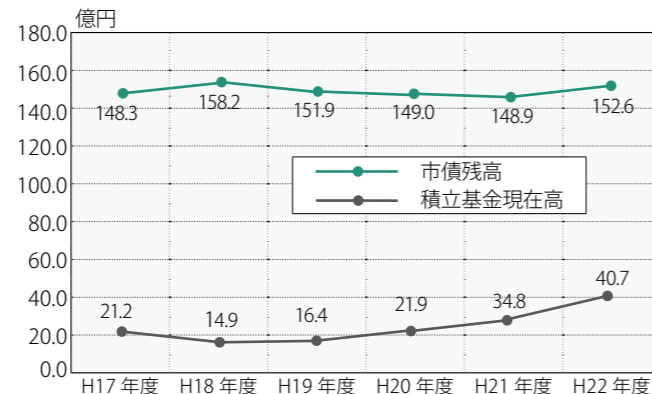


市債残高と 積立基金現在高の推移

市民 1 人当たりになると

【人口…56,038 人 (平成 23 年 3 月末)】

積立基金 (貯金) 72,640 円
市債 (借金) 272,331 円

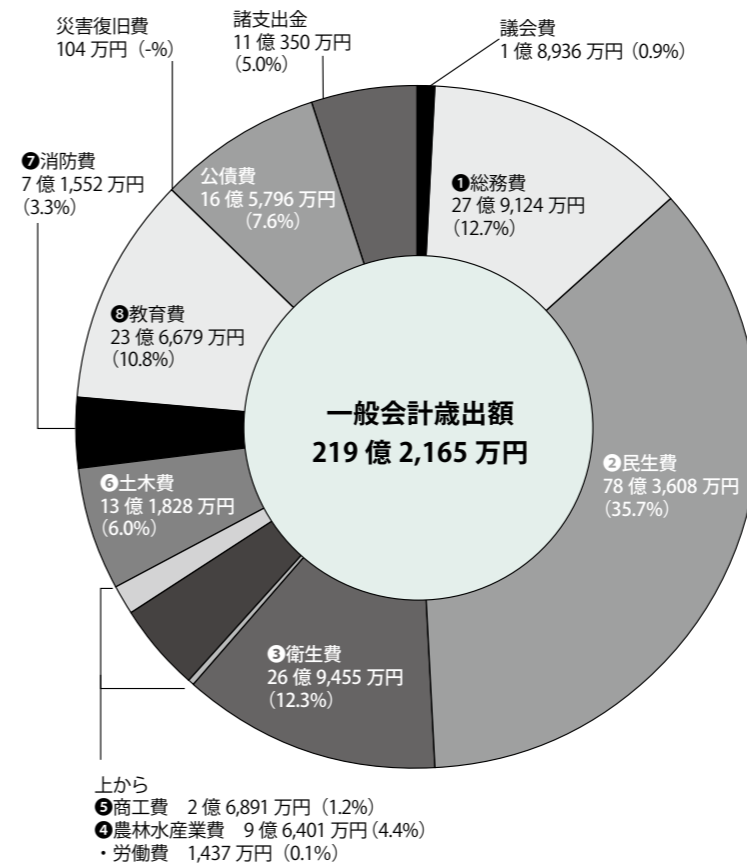


決算とは

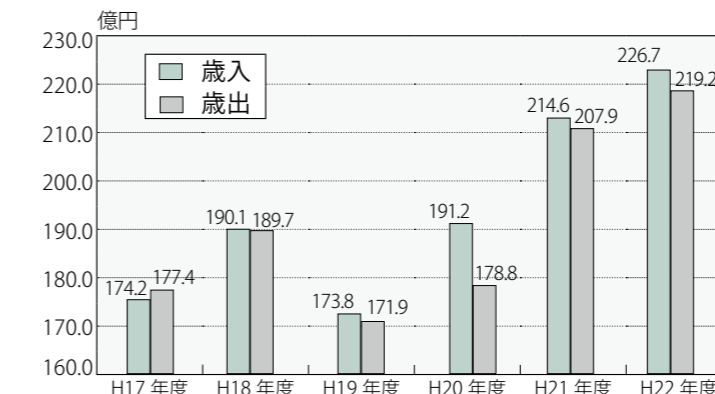
4 月から翌年 3 月までを一区切りとして、市にどのくらいの収入があって、そのお金をどのように使ったのかをまとめた家計簿です。市では決算特別委員会などで詳しく審議された後、12 月に市議会で認定を受ける予定です。

※なお、金額はすべて 1 万円未満は切り捨てて表記していますので、合計と合致しない場合があります。また、割合も四捨五入していますので、合計が 100%にならない場合があります。

歳出の決算状況



歳入歳出額の推移



平成 22 年は主にこんな事業に使いました

① 総務費	市役所の管理事務費	13 億 5,935 万円
	2030 年あらかしお有明優都戦略プロジェクト事業	249 万円
	文化センター管理運営費	2 億 656 万円
	地域元気づくり事業	370 万円
	市民サービスセンター費	832 万円
	参議院議員選挙など選挙にかかる経費	4,573 万円
	国勢調査などの統計調査にかかる経費	3,742 万円
② 民生費	国民健康保険特別会計への繰出金	5 億 834 万円
	介護保険特別会計への繰出金	6 億 9,010 万円
	老人ホームにかかる経費	1 億 7,933 万円
	障害者自立支援給付費	8 億 1,860 万円
	後期高齢者医療特別会計への繰出金	1 億 7,691 万円
	病児・病後児保育事業費	493 万円
	乳幼児医療費	6,121 万円
	管内外私立及び管外公立保育園を運営する負担金	9 億 4,969 万円
	子ども手当費	9 億 541 万円
	市立保育園を運営する経費	1 億 3,993 万円
	生活保護にかかる経費	16 億 4,765 万円
③ 衛生費	感染症などの疾病を予防する経費	9,193 万円
	母子保健や乳幼児健診などにかかる経費	5,026 万円
	子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業費	337 万円
	がん検診など健康増進にかかる経費	4,051 万円
	ごみの収集・処理にかかる経費	10 億 3,120 万円
	し尿の収集・処理にかかる経費	3 億 5,995 万円
	市民病院への支出金	8 億 3,134 万円
	水道事業への支出金	4,593 万円
④ 農林水産業費	農家育成や農業振興のための経費	1,830 万円
	農道や水路の整備などを推進する経費	5 億 93 万円
	水産業振興にかかる経費	1,912 万円
⑤ 商工費	プレミアム付き商品券発行事業	1,024 万円
	観光事業にかかる経費	5,766 万円
	企業の誘致促進のための経費	3,697 万円
⑥ 土木費	道路の維持補修にかかる経費	1 億 1,329 万円
	道路の新設改良にかかる費用	3 億 8,097 万円
	都市計画事業を推進する経費	4 億 6,648 万円
	公共下水道会計への支出	4 億 602 万円
	市営住宅の建設・維持管理にかかる経費	1 億 6,282 万円
⑦ 消防費	有明広域消防組合への負担金	6 億 2,800 万円
	消防団活動などを支援するための経費	5,787 万円
	消防ポンプ車や防火水槽を整備する経費	1,259 万円
⑧ 教育費	小・中学校の耐震化にかかる費用	3 億 6,839 万円
	第二・第三小学校統合に伴う増改築にかかる費用	4 億 287 万円
	小学校 11 校の管理運営にかかる費用	2 億 5,879 万円
	中学校 3 校の管理運営にかかる費用	1 億 8,558 万円
	万田坑の保存活用にかかる費用	4,921 万円
	中央公民館・図書館の管理運営費	5,673 万円
	運動公園などの体育施設の管理運営費	1 億 1,431 万円
	学校給食を行なうための経費	1 億 6,417 万円
公債費	元金返済にかかる費用	13 億 9,681 万円
	借入金の利子にかかる費用	2 億 6,115 万円
諸支出金	荒尾競馬組合への貸付金	11 億円



荒尾市の平成 22 年度の財政は、健全な状態です。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化判断比率と公営企業の資金不足比率を公表します。

用語の説明

【実質赤字比率】

一般会計の赤字の程度を指標化し、単年度の財政運営の悪化の度合いを示す比率をいいます。

【連結実質赤字比率】

全ての会計の赤字や黒字を合計し、荒尾市全体としての赤字の程度を指標化し、単年度の財政運営の悪化の度合いを示す比率をいいます。

【実質公債費比率】

一般会計の公債費（借金の返済額）だけでなく、公営企業会計等の公債費に充てるための繰出金や一部事務組合の公債費に対する負担金なども含めた実質的な公債費を指標化した比率をいいます。数値は3年間の平均値です。

【将来負担比率】

市債の償還額や将来支払っていく可能性のある負担など、現時点での残高を指標化したものです。数値が大きくなるほど、将来見込まれる負担が大きいことを示します。

【資金不足比率】

公営企業ごとの料金収入などの事業規模に対する資金不足額の比率です。20%が経営健全化基準となっていて、この比率が高くなるほど料金収入などで資金不足を解消することが難しくなります。

健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担率
荒尾市	-	-	11.0%	79.2%
早期健全化基準	13.10%	18.10%	25.0%	350.0%

実質赤字比率と連結実質赤字比率は、実質赤字が生じていないため、いずれも該当ありません。

実質公債費比率と将来負担率については、早期健全化基準を下回っていて、平成 22 年度の荒尾市の財政は健全な状態ということがわかります。

しかし、荒尾市の収入の約 60% は地方交付税や国・県交付金などの依存財源です。地方分権が進められる中、依存財源の動向に大きく左右されやすい、ぜい弱な財政基盤ともいえます。今後もお一層の行財政改革などの推進により、財政基盤の強化に取り組んでいかなければなりません。

公営企業会計の資金不足比率

公営企業会計	実質収支または不足・剰余金	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	4 億 6,576 万円	-	20.0%
病院事業会計	▲ 4 億 3,446 万円	10.0%	
公共下水道事業特別会計	0	-	

▲表示は、赤字を示しています。

水道事業は黒字決算のため該当ありません。

病院事業は経営健全化に取り組んだことで医業収入が増加し、昨年度から 2.6% の改善となりました。しかしいまだ多額の資金不足額を抱えているため、今後も経営健全化を図る必要があります。

下水道事業は、処理場建設などの多額な初期投資のため決算上は赤字です。しかし、将来的には使用料収入などで資金不足を解消できる赤字と見込まれるため、資金不足額はゼロとなっています。

平成 22 年度 特別会計の決算

会計	▲歳入決算額	▲歳出決算額	▲歳入歳出差引額 (A - B)	▲翌年度へ繰り越すべき財源	▲実質収支 (C - D)
国民健康保険特別会計	76 億 9,984 万円	75 億 3,150 万円	1 億 6,834 万円	0 円	1 億 6,834 万円
公共下水道事業特別会計	22 億 5,056 万円	26 億 7,505 万円	▲ 4 億 2,448 万円	0 円	▲ 4 億 2,448 万円
老人保険特別会計	435 万円	435 万円	0 円	0 円	0 円
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	49 億 5,565 万円	48 億 2,634 万円	1 億 2,931 万円	0 円	1 億 2,931 万円
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	3,236 万円	3,047 万円	188 万円	0 円	188 万円
後期高齢者医療特別会計	7 億 1,222 万円	7 億 156 万円	1,066 万円	0 円	1,066 万円

※なお、金額はすべて 1 万円未満は切り捨てて表記しています。

国民健康保険特別会計

医療費は年々増加していて、平成 22 年度の総医療費 65 億 945 万円（対前年度 2 億 9,227 万円の増）、1 人当たり 40 万 2,688 円（対前年度 2 万 469 円の増）となっています。

また、平成 22 年度の特健診の受診率は約 21.7% となっています。

今後も特健診を始めとする保健事業に取り組むとともに、医療費の適正化を図っていきます。

公共下水道事業特別会計

公共下水道整備には多額の費用を必要とし、財源のほとんどを地方債によって補っています。その元利償還費が、支出の半分を占めています。本年度の形式収支は 4 億 2,448 万円の赤字決算ですが、単年度収支では 2 億 3,143 万円の黒字となっています。

平成 26 年度までに累積赤字解消を目指し、経営健全化計画に沿って事業を遂行しています。

老人保健特別会計

医療制度改革で平成 19 年度をもって廃止され、平成 20 年度から後期高齢者医療制度に移行しています。平成 22 年度は、平成 20 年 3 月診療分までの請求誤りによる再請求分と請求遅れ分の医療給付費を支給しています。

なお、本事業については、法律上の特別会計設置義務終了に伴い、予算規模や事務処理の利便性などから平成 22 年度で特別会計を廃止し、平成 23 年度は一般会計で処理を行っています。

介護保険特別会計（保険事業勘定）

平成 22 年度は、要介護認定者数の増加や重度化などもあり、前年度に比べ介護サービスに対する保険給付費が増額となりましたが、単年度は黒字決算となっています。

今後も介護サービスの質の向上や保険給付費の適正化の取組みを強化し、健全な保険運営に努めていきます。

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

平成 22 年度は、適切な人員配置や業務内容の見直しによって単年度黒字決算となりました。今後も要支援認定者の増加が見込まれるなか、よりよい居宅介護予防支援サービスを安定的に提供できるよう介護予防事業所の運営に取り組んでいきます。



後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度は、今後新たな制度へと替わる予定です。新制度への具体的な移行時期は未定ですが、引き続き高齢者が安心して医療を受けることができるよう、円滑な運営に努めていきます。

平成 22 年度における本市の医療給付費は 81 億 9,183 万円、前年度比で約 3.9% 増加していて、医療費の抑制が大きな課題となっています。

住民懇談会

▼テーマ

競馬事業の状況について

食育推進計画について

地域の課題・その他



▲市内4カ所で行われた住民懇談会 約300人が参加しました。

市では、7月下旬から8月上旬にかけて、平成23年度「住民懇談会」を①小岱工芸館 ②みどり蒼生館 ③エポック・荒尾 ④メディア交流館の市内4カ所で開催しました。

市長をはじめとする幹部職員と市民の皆さんの間で、活発に意見が交わされました。ここでは、各地区の皆さんから出された意見や提言の一部を紹介します。なお、いただいた意見などについては十分検討し、今後の市政に活かしていきます。

☎ 秘書広報課 ☎ 63-1157



A	Q
今年度から65歳以上の要介護を受けていない市民1万2千人に3年間で調査票を送付することで認知症の把握をします。	認知症はどのように把握していますか。

A	Q
社会教育課に公民館の新築などに対する補助制度がありますので、相談してください。	地域の公民館が老朽化しているのに、市からの補助をお願いできないでしょうか。

A	Q
跡地活用については、地元からの要望書を受け取っていますので、地域住民の皆さんの御意見も参考に考えていきます。	荒尾第三小学校が閉校しましたが、今後の施設の使用予定は決定していますか。

地域の課題・その他

A	Q
直接、競馬事業に関係しているのは、平成23年5月の時点で178人です。他に委託業者を加えれば総計で450人くらいです。	現在、荒尾市ではどのくらいの方が競馬事業で働いていますか。

A	Q
以前実施したことがありますが、西日が強くて観覧席の空調設備では対応できませんでした。	競馬事業は夏場の電気節減のため、夕方開催してはどうでしょうか。
また、開催日が木、金曜日だけなので屋台村の営業は難しいです。	また、屋台村のような施設を充実させてみてどうでしょうか。

▼末永淳一 (競馬対策課)



競馬事業の状況について

▼前畑淳治 (荒尾市長) 皆さんのご意見を今後の市政に活かします



A	Q
昨年度に3歳児までの無料化に踏み切ったところですが、今後、子育て支援施策全体の中で検討していきたいと考えています。	乳幼児医療費無料化の年齢引き上げと、医療費を償還払いではなく、現物支給を検討していただきたい。
現物給付については、保険によってシステムが異なっていますので、今後の課題としてとらえていきます。	

A	Q
施設の老朽化が進んでいるので、7月から点検調査のため臨時休館しています。これからの調査結果をみて、結論を出したいと考えています。	老人福祉センターの存続をお願いします。

A	Q
荒尾市内にも放射能汚染の稲藁を飼料とした牛肉が販売されたケースがありましたが、いずれも基準値以下でした。出荷制限がかかっているのが安全です。	放射能汚染食材のチェックはしていますか。
今後も県の保健所と連携しながら情報提供に努めていきます。	

A	Q
食育推進関係者のネットワークを作り、連携協働して計画を実施していきます。	荒尾市食育推進計画については、今後の実施計画や市民への周知はどうなりますか。
また、具体的な数値目標を掲げて計画の進捗状況を示すことで皆さんに周知を行う予定です。	

▼江崎恭子 (保健センター)



食育推進計画について

9/13 春と秋の伝統行事

～こくんぞさん～

▶優雅な浦安の舞は、地域の小・中学生が奉納しています。



四山神社でこくんぞさんが行われました。当日は晴天に恵まれ、浦安の舞がはじまる頃には、多くの参拝者でにぎわいました。

この祭りでは福銭と呼ばれる五円を借り、次のお礼参り倍額以上を添えて返すのがならわしです。五円は神様と金運にご縁があって商売繁盛・縁結び・家庭円満のご利益があり、穴銭は望みが通るといわれています。境内には昨年9月に五円玉の像が奉納され、拜んでいく人や穴の中に顔を入れて記念撮影をする人もいました。

9/17 元気でご長寿、おめでとうございます

～荒尾市敬老大会が開催されました～

▶前畑市長から記念品を受け取る亀原さん(中央)と小川さん(左)



文化センターで荒尾市敬老大会が開催されました。今年、市内で米寿を迎えた383人全員の名前が読み上げられた後、表彰が行われました。代表の亀原圓昭さん(田倉)と小川正子さん(小野)が表彰状と記念品を受け取り、謝辞を述べました。式典後のアトラクションでは、清里保育園となかよし保育園の園児による遊戯や、各地区代表者による演芸が披露され、およそ630人の来場者を楽しませました。荒尾市の高齢者の「元気」が輝いた一日となりました。

9/25 桜山から荒尾の元気を発信

～桜山ふれあい元気祭り～

▶元気に演奏を披露した園児のみなさん



第3回桜山ふれあいげんき祭りは、桜山小学校で開催され、地域の住民など約500人が訪れました。

桜山保育園児と小鳩幼稚園児の子ども御輿がオープニングを飾り、地区住民の皆さんによる太鼓や踊り、合唱などが披露されました。午後には手品やハーモニカ演奏、抽選会などがあり、会場はおおいに盛り上がりました。また、食品バザーで販売された桜山げんきかい特製キーマカレーは、完売するほどの盛況でした。

9/29 強い絆で50年 金婚を祝って

～第53回金婚夫婦表彰式～

▶謝辞を述べる右田政英さんと弘子さん



第53回金婚夫婦表彰式は、文化センターで行われました。

この表彰式は、昭和34年から熊本日日新聞社と荒尾市が共催で行っているもので、結婚50周年を迎えた夫婦を祝い、表彰しています。今年は市内で72組の夫婦が祝福を受けました。

式では右田政英さん・弘子さん夫妻(樺下)が代表として表彰状と記念品を受け取り、謝辞を述べました。表彰を受けた皆さん、おめでとうございます。

9/21 県体乗馬 有終の美を飾る

～県体乗馬競技 荒尾市が優勝～

▶右から左藤智久騎手、西村栄喜騎手、平山良一調教師、前畑市長、林陽介騎手



第66回県民体育祭の馬術競技で荒尾市が初優勝を飾りました。チームは監督が調教師で、選手は現役騎手という荒尾競馬で働いている人たちが構成されています。平成15年の第58回大会からの初参加から9度目の出場で栄冠に輝きました。

他のチームのように、障害飛越の練習を行う機会がないハンディキャップを克服し、荒尾競馬の今年度廃止という残念な状況のなかで、有終の美を飾った選手の皆さんは市民の誇りです。

9/25 文学に触れながら楽しくウォーキング

～海達公子文学の散歩道ウォーク&ラリー～

▶旧「小」にある海達公子の像と「夕日」の詩碑もチェックポイントです。



荒尾出身の少女詩人・海達公子の詩碑やゆかりの地を巡るウォークラリーが、一般社団法人海達公子顕彰会の主催で開催されました。

今回で5回目となるこの催しには、市内外から60人の人が参加し、公子の詩と秋の荒尾の風景を楽しみながら歩きました。

また、起点となった荒尾駅前プロログ広場では、フリーマーケットや、ウォーク&ラリー参加者を対象にしたお楽しみ抽選会も開催されました。

9/30 事故のない安全な通学を目指して

～秋の交通安全週間 タッチ運動～

▶雨が降る中、子どもたちは見守られながら、安全に登校しました。



9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」の全国統一日です。緑ヶ丘小学校付近の交差点で、前畑市長や荒尾警察署副署長が交通誘導をする見守り運動「タッチ運動」を行いました。子どもたちは元気なあいさつをして登校しました。

未来への宝物である子どもたちの命を交通事故から守るためにも、私たち一人一人の交通安全意識を高める必要があります。車を運転中、信号機のない横断歩道で子どもを見かけたら車を停止し、安全に横断するのを見守りましょう。

10/1 自慢の荒尾梨、集結

～荒尾梨品評会～

▶1次審査で糖度と硬度を、2次審査で外観や玉揃いを評価します。



荒尾梨品評会が、あらおシティモールで開催されました。JAたまなと荒尾梨部会では、荒尾市特産品の荒尾梨「新高」の品質向上を図るため、昭和46年から毎年品評会を開催しています。途中気象災害などで中止もありましたが、今年で40年目を迎えました。今年も市内の梨農家が腕によりをかけた自信作を出品し、品質を競い合いました。厳正な審査の結果、今年は優等に西嶋恵さん(菟屋)、ジャンボ賞に坂井則勝さん(上赤田)が選ばれました。

10/1 辛亥革命 100 周年記念イベント共催事業
辛亥革命 100 年 飛躍するまつり
 ～第 6 回音と光の祭典～

宮崎兄弟生家で、一小校区元気づくり委員会の主催で、音と光の祭典が開催されました。中国辛亥革命の成就から 100 周年、革命を指導した孫文と、孫文を支えた宮崎兄弟の功績を伝える生家施設という地域資源を生かそうと行われ、今年で 6 回目を迎えました。バンド演奏やタヒチアンダンス、一小児童による歌と楽器演奏のほか、食品バザーや茶席も行われました。

夕方以降は会場内にたくさんのキャンドルが灯され、神楽やライブステージが行われました。

1_ 生家の庭で抹茶をふるまいました。海陽中学校茶道部の皆さんが、



2_ 昼のステージではバンド演奏を始め、タヒチアンダンスなどが行われました。3_ 夜、キャンドルの光に浮かび上がる子ども神楽の舞。元 H₂O の中沢堅司さんのステージも盛り上がりました。4_ 生家敷地内を優しい光で演出。

10/5 荒尾の魅力をきみまるさんの番組で
 ～NHK 公開録画「ごきげん歌謡笑劇団」～

収録には豪華ゲストがそろいました。テレビ放映をお楽しみに。

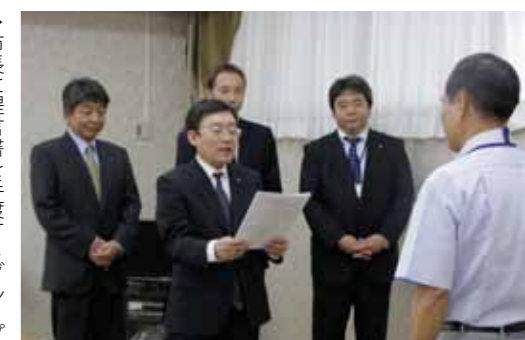


文化センターで、NHK の人気番組「ごきげん歌謡笑劇団」の公開録画が行われました。

司会の綾小路きみまるさんをはじめ、さかなクンや小松政夫さん、美川憲一さんなどの豪華ゲストに加え、本市出身のヒロシさんが出演。マジック釣りやジャンボ梨など、荒尾の魅力をたっぷりご紹介するコーナーもあり、満員の会場は笑いに溢れていました。この模様は 11 月 5 日（土）午後 7 時 30 分から、NHK 総合で放映されます。

10/7 総合計画に市民の視点を取り込んで
 ～まちづくりワーキンググループが提言～

市長に提言書を手渡す 4 グループの代表者の皆さん。



本年度、策定作業を進めている「第 5 次荒尾市総合計画前期基本計画に関する提言書」が、荒尾市まちづくりワーキンググループから提出されました。これは、市内の 36 団体から推薦された代表者が 4 グループに分かれ、市民の目線で今後のまちづくりの施策や事業の検討を重ね、提言書として取りまとめたものです。

この提言書に記載されている内容は、総合計画の前期基本計画の中に積極的に取り入れるよう検討していきます。

10/2 辛亥革命 100 周年記念イベント主催事業
辛亥革命支えた女性たちを伝える
 ～朗読劇『「草枕」の女たち』～

出演者は、玉名市天水町の主婦の皆さん。



辛亥革命を陰から支えたのは、宮崎兄弟など男性ばかりではありませんでした。あらおシティモール 2 階シティホールで玉名市の「天水町輝く女性づくり協議会」によって演じられた朗読劇『「草枕」の女たち』は、宮崎滔天の妻・ツチとその姉で夏目漱石の小説「草枕」のヒロインで姉のツナを通して、革命の志士たちを支えた女性のいきざまを伝えました。辛亥革命を異なった視点から伝える朗読劇の熱演に、観覧した人からは大きな拍手と声援が送られました。

10/5 WELCOME！ようこそ荒尾へ
 ～ALT が初の 3 人体制～

前畑市長がアデルさん（左）を激励しました。



10 月から着任した外国語指導助手（ALT）のアデル・ジョンズさんが、前畑市長を表敬訪問しました。アデルさんは、アメリカのミシガン州出身。荒尾三中を拠点に、平井小、有明小、緑ヶ丘小、中央小で英語の授業などを行います。

荒尾梨が好きだというアデルさん。学校だけではなく、荒尾の自然や文化に触れてほしいものです。これにより、荒尾市では ALT が初の 3 人体制となり、よりグローバルな視点を持った子どもたちの育成が期待されます。

10/9 スポーツの秋を満喫
 ～スポレクあらお'11～

地区の代表として走る子どもたちに大きな声援が送られました。



青空の下、陸上競技場でスポレクあらお'11 が開催されました。11 地区から約 1,300 人の市民が参加しました。地区対抗で 100m 走、玉入れ、1,200m ウォーキング、あんたがたどこさ、混成リレーなど 16 種目を元気はつらつと競い合い、汗を流しました。スタンドからの大きな声援が送られ、大会は盛り上がりました。

総合優勝は八幡地区で、地域の結束の強さが勝因でした。準優勝は緑ヶ丘地区、3 位は中央地区でした。

10/11 荒尾産業団地に新工場が開所
 ～(株)エム・イー・シー 開所式～

開所式の神事で、玉串奉奠を行う山口昭夫代表取締役社長。



(株)エム・イー・シー（新潟県上越市、山口昭夫代表取締役社長）の新工場開所式が、荒尾産業団地で行われました。

同社は、主に半導体製造装置の開発、販売、メンテナンスを行う会社として昭和 59 年に創業しました。今回は荒尾産業団地内に半導体製造装置のパーツ洗浄・組立てのため進出を決定しました。総投資額は 1 億 7 千万円、従業員は 8 人からスタートし、事業開始は平成 24 年 1 月を予定しています。



11月のイベント

★地域子育て支援拠点事業

ひろば名	内容	場所
こじか ☎ 68-0055	2日(水) 親子リトミック 9日(水) 親子ダンス 16日(水) 親子体操 30日(水) 親子リトミック その他、わらべ歌・絵本 など	こじかひろば(水・土) (桜山保育園) こじかのBambi(月・火・木・金) (増永1800番地)
なかよしひろば ☎ 62-0749	10日(木) ソフトエアロビ 17日(木) リズムあそび 24日(木) 親子体操	自由活動日…月・火・4日(金) なかよし保育園
カンガルーポケット ☎ 65-8655	8日(火) 英語遊び 15日(火) 体育遊び 22日(火) 音楽遊び	自由活動日…水・木、1日(火)、29日(火) 歌遊び、制作遊びなど。 カンガルーハウス (カンガルー保育園前)

いずれも午前10時～午後3時、参加費は無料(土・日、祝日は休園)。
各ひろばでは、月～金に園庭開放・電話相談を行っています。

★子育てサークル・クラブのひろば

日	時間	サークル名・内容(場所・対象・参加費・持ち物)など	問
7(月)	10:30～	あはは 未定/こじかのBANBI(増永)にて/要予約 詳しくは http://ahaha-smile.jugem.jp/	平尾 ☎ 090-2397-0358
9(水)	10:15～ 11:30	ゆりかご広場 親子でクッキング(クッキー作り)/みやじま幼稚園にて/エプロン持参/無料	みやじま幼稚園 ☎ 62-6234
9(水)	11:00～	バレエストレッチサークル 育児ママ応援サークル LesAnges スタジオアンシャンテ(孤屋北)にて/4歳以下の子どもがいるママ/無料(託児実費)	武市 ☎ 080-3373-2821
12(土)	10:15～ 12:30	あはは YOGA YOGA/大牟田ケアハウスつばやき前地域交流センター/参加費1,200円/YOGA マット持参/要予約 ※詳しくは http://ahaha-smile.jugem.jp/	中山 ☎ 090-8418-7501
12(土)	9:45～ 11:30	わくわくランド 劇あそび/小鳩幼稚園にて/無料/帽子、手拭きタオル、水筒持参/10日(木)までに要連絡	小鳩幼稚園 ☎ 68-1104
13(日)	11:00～ 15:00	あはは秋祭り 荒尾市社会福祉協議会(旧四小)にて/フリマやワークショップなど楽しいことがいっぱいです。ぜひご家族でどうぞ。 詳しくは http://ahaha-smile.jugem.jp/	
14(月)	10:30～	あはは 未定/こじかのBANBI(増永)にて/要予約 詳しくは http://ahaha-smile.jugem.jp/	平尾 ☎ 090-2397-0358
16(水)	11:00～	バレエストレッチサークル 育児ママ応援サークル LesAnges スタジオアンシャンテ(孤屋北)にて/4歳以下の子どもがいるママ/無料(託児実費)	武市 ☎ 080-3373-2821
17(木)	13:00～ 15:00	あははマタニティ おしゃべり/こじかのBANBI(増永)にて/参加費200円/要予約 詳しくは http://ahaha-smile.jugem.jp/	西山 ☎ 090-4985-1041
18(金)	10:30～ 12:00	母と子のサロン ラクテア ベビマ 助産師主催、発達を促すベビーマッサージ/保健センター2階会議室にて/生後2カ月～ハイハイ頃、定員20人/オイル代のみ500円/前日までに要予約	古賀 ☎ 080-4312-7487 lactea.39luna.2038 @softbank.ne.jp
21(月)	10:30～	あはは 未定/こじかのBANBI(増永)にて/要予約 詳しくは http://ahaha-smile.jugem.jp/	平尾 ☎ 090-2397-0358
28(月)	10:30～	あはは 未定/こじかのBANBI(増永)にて/要予約 詳しくは http://ahaha-smile.jugem.jp/	平尾 ☎ 090-2397-0358
30(水)	10:15～ 11:30	ゆりかご広場 親子がもっと仲良しになれるふれあいあそび! /みやじま幼稚園にて/帽子/無料	みやじま幼稚園 ☎ 62-6234

●詳しくは各サークルにお問い合わせください。掲載希望の方は秘書広報課(☎63-1157)までお問い合わせください。営利・宗教・政治目的のものは掲載できません。提出締切は毎月10日(休日の場合は直前の平日)です。

★おはなし会へどうぞ!

市立図書館では、絵本の読み聞かせやパネルシアターなどを行っています。どのおはなし会も参加費無料です。

日時・場所	内容
4日(金) 午前11時～ マナビイの間	ぴよぴよおはなし会 0～2歳児対象のおはなし会。手遊び・ミニえほん講座も開催。
5日(土) 午後2時～ マナビイの間	まつぼっくりのおはなし会 図書館ボランティアによるおはなし会。
12日(土) 午後2時～ マナビイの間	ぐりとぐらのおはなし会 ボランティア「ぐりとぐらおはなしの会」による、歌って手遊びや、パネルシアターなどのあるおはなし会。
18日(金) 午前11時～ みどり蒼生館	乳幼児おはなし会 ボランティア「ぐりとぐらおはなしの会」によるおはなし会。エプロンシアター、手品など。
26日(土) 午後2時～ マナビイの間	ゆりかもめおはなし会 図書館職員による、季節を取り入れたおはなし会。

※「マナビイの間」は市立図書館と同じ建物の中央公民館ロビーに設置しています。

●市立図書館 ☎ 63-2379

●市立図書館 11月の休館日●
2日(水)、9日(水)、16日(水)、
24日(水)、28日(月)、30日(水)

平成24年度保育所入所申し込みの受け付けを開始します

平成24年度(年度途中入所を含む)の保育所入所申し込みを次のとおり受け付けます。子育て支援課もしくは市内各保育所に準備している「入所申込書」によりお申し込みください。

- 入所基準 次の事情で、乳児や幼児を保育することができない場合で、祖父母など、父母以外の世帯員も保育することができない場合です。
 - ①居宅外で労働することを常態としている。
 - ②居宅内で乳幼児と離れて日常生活の家事以外の労働をすることを常態としている。
 - ③出産の前後2カ月間。
 - ④病気している。負傷している。精神や身体に障害がある。
 - ⑤長期にわたり病気の状態にある、あるいは精神や身体に障害がある同居の親族を常時介護している。
 - ⑥震災、風水害、火災のほか災害の復旧に当たっている。
 - ⑦市長が認める①～⑥に類する状態にある。

- 申込期間 11月14日(月)～12月16日(金)
- 申込方法 子育て支援課もしくは保育所で「入所申込書」と「家庭状況申告書」を受け取り、記入して第1希望の保育所へ提出してください(市外保育所への入所希望の場合は、子育て支援課⑭の窓口)。なお、新規申込者については、後日面接を行います。
- 添付書類 平成23年分の源泉徴収票や確定申告書などの写し(発行され次第、後日提出してください)。なお、平成23年1月2日以降、本市に転入した人は、前住所地の平成23年度(22年分)市町村民税の課税証明書が必要です。その他、家庭状況により、雇用証明書、診断書などが必要になる場合があります。

申込期間外に申し込んだ場合は、欠員補充分としての受け付けになります。この場合、空きが出なければ入所できません。

【市内保育所と定員(平成23年10月現在)】

保育所(園)名		行政区	電話番号	定員	開所時間 ※延長保育を含む (日・祝日を除く)	受け入れる 乳児の時期
公立	万田保育園	倉懸中	☎ 62-0597	75人	午前7時～午後7時	おおむね生後4カ月から ※産休などを取っている人は休暇明けから
	清里保育園	牛水中	☎ 68-4123	55人		
私立	なかよし保育園	日の出町	☎ 62-0749	170人		
	シオン園保育所	中央北	☎ 62-0853	120人		
	桜山保育園	桜山町2丁目	☎ 68-0055	170人		
	野原保育園	今寺	☎ 68-2623	140人		
	本井手みのり保育園	田倉	☎ 66-0694	120人		
	中央保育園	一紡	☎ 64-1086	110人		
カンガルー保育園	緑ヶ丘3丁目	☎ 65-8655	130人			

●子育て支援課 ☎ 63-1417

いいお産の日 in 荒玉 2011

大切な命 うまれてくれてありがとう

●日時 11月27日(日) 午前10時～
(開場午前9時30分)

●場所 文化センター
小ホール・ギャラリー

●内容
・ドキュメンタリー映画「うまれる」上映会
・産婦人科医 池川明さん講演会
・助産師相談コーナー
・オーガニック市
・お産にまつわるパネル展示

●参加費
一般 1,200円(当日1,500円)
学生 700円(当日1,000円)
※小学生以下は無料

●託児 無料(要事前申込)
定員…午前10人・午後30人

[申・問] 母乳育児クチュクチュ
林田 ☎ 78-0653



2030
あらかわ明優都戦略事業
ビート・コア・ウォーキング

音楽を聞きながら歩くことで集中力が高まり、生活習慣病の予防や筋肉の強化など、体に良い効果が効率的に得られるウォーキングです。

●日時 11月1日(火)、15日(火)
午後7時～
(準備運動を含め、約1時間程度)

●場所 運動公園内元気ロード

●対象 どなたでも/無料
☎ 2030 あらかわ明優都戦略
ライフステージ部会事務局
社会教育課 ☎ 63-1681
保健センター ☎ 63-1133



あなたの善意、お待ちしております
愛の献血 (11月)

●15日(火)
▽あらかわシティモール
午前10時～11時30分
12時45分～午後4時
※400mlのみ、体重50kg以上の人
☎ 保健センター ☎ 63-1133

熊本県保険医協会
モシモシ健康情報 (11月)

☎ 096-385-3300

- ▶月曜 インフルエンザワクチンを早く接種しよう
- ▶火曜 ノロウイルス感染症
- ▶水曜 目が真っ赤になる
- 球結膜下出血 -
- ▶木曜 フッ素入り歯みがきの上手な使い方
- ▶金曜 生理痛について
- ▶土・日 家族が癌と言われたら
※テーマは変更になることがあります

「体力アップ体操」あなたも参加しませんか？

健康づくり推進員の指導により、新たに高齢者のための体操教室を開催します！

転倒・骨折の理由の1つには、「筋力の低下」が挙げられます。筋力が弱くなると、家の中や平らな道でも転び→骨折→寝たきりへと進んでしまいます。いつまでも素敵に輝くために！まずは実践のコツをお話します。体と心を軽くし、イキイキとした生活を手に入れましょう。

興味がある人はまず、直接会場にお越しください。身近な人とお誘い合わせのうえご参加ください。

●説明会日時 11月21日(月) 午前9時30分～

●会場 樺公民館

●対象者 ①～③のすべてにあてはまる人

- ① 65歳以上の人
- ② 病気により運動制限をされていない人
- ③ 会場まで自力で来ることができる人

※上の新規教室以外にも各地で実施しています。空き状況に応じて、お近くの教室も紹介できますので、気軽にお問い合わせください。



☎ 保健センター ☎ 63-1133

▲体力アップ体操で、快適に日常生活を送ることができる体力を維持しましょう。

12月下旬、ドクターヘリが運航を開始します

県では、救急医療体制の強化策として、今年12月下旬にドクターヘリ(基地病院：熊本赤十字病院)の導入を予定しています。

現在救急搬送を担っている県防災消防ヘリ「ひばり」と連携し、相互に役割を補完する体制をつくります。

【ドクターヘリの要請方法と注意点】

- ・一般の人がヘリを呼ぶことはできません。119番で連絡を受けた消防機関が、患者のけがや病気の状況などから、ヘリで運ぶ必要があると判断した場合に呼ぶことになります。
- ・ヘリでの移動にかかった費用を支払う必要はありませんが、出動した医師などが行う治療に要する費用は支払が必要になります。
- ・ヘリが飛来した際には、危険ですので、近寄らず、消防機関の指示に従ってください。

☎ (ドクターヘリ) 熊本赤十字病院建築推進室 ☎ 096-384-2111
(ヘリ救急搬送体制) 県医療政策課 ☎ 096-333-2246

「食」からつくる荒尾の元気！
～荒尾市食育推進計画を策定しました～

series for Healthy life 健康って気持ちいい! vol.20

食 べることは、暮らしの中で何気なく行っていることですが、心身の健康や成長のためにとっても大切なことです。しかし近年、不規則な食事や栄養の偏りなど、食生活の乱れによって生活習慣病や肥満の増加などの健康問題が生じています。

「食育」とは、食に関する知識と食を選ぶ力を習得し、暮らしの中で健全な食生活を送ることができる人を育てることをいいます。

市では、市民と市民の食に関わる関係者が、食育推進の目指す姿を共有しながら、連携し、協働して食育に取り組むために「荒尾市食育推進計画」を平成23年5月に策定しました。

計画の推進に向けて、積極的なご協力をお願いします。



食育推進の目指す姿

あら、あら、おいしか、楽しかバイ!
あらおの元気「ほめごはん」
～育てよう! 食べて笑ってみんなの「あらお」～

市民一人一人が、団らんの中で、笑顔のふれあいを持ちながら「おいしい」、「たのしい」食事ができることで、荒尾の元気がごはん(=食)からつくられるようになることを目指します。

また、食を通じて、元気な笑顔かがやくまち荒尾を育てることを目指します。



食育推進計画の内容

※詳しい内容は市ホームページにも掲載しています。

基本目標1【健康な心と体のための食生活の実践】

- ① 規則正しい食生活リズムで健康な心と体を育む
- ② 栄養のバランスに関する食の知識、選択力を身につける
- ③ 健やかな体のための健全な食生活に関心を持つ

基本目標2【マナーを大切にみんなで楽しい食事】

- ① 食の楽しさを実感する
- ② 正しいマナー、作法で食事する

基本目標3【食べ物の命やたくさんの人への感謝の気持ちを込めて「いただきます」「ごちそうさま」】

- ① 食べ物の命や食に関わる人に感謝の気持ちを持つ
- ② 地域の食文化を大切に育む



▲荒尾市食育推進計画の冊子は、保健センター、市役所情報公開コーナー、図書館などで読むことができます。

☎ 保健センター ☎ 63-1133

第5次荒尾市総合計画 基本構想素案に関するパブリックコメントを募集します

「第4次荒尾市総合計画 後期基本計画（平成19年度～23年度）」が本年度で終了するため、「第5次荒尾市総合計画」（平成24年度～33年度）の「基本構想」と「前期基本計画」の策定を進めています。このたび、まちの将来像や今後のまちづくりの方針となる「基本構想」の素案がまとまりましたので、市民の皆さんからパブリックコメントを募集します。

- 対象 「第5次荒尾市総合計画 基本構想」（素案）
- 閲覧場所 市役所総合窓口、情報公開コーナー、政策企画課
あらおシティモール市民サービスセンター
※市ホームページでも閲覧できます。
- 提出方法 所定の意見提出書に住所・氏名（または団体名）・電話番号などをお書き添えいただき、持参、郵送、ファクス、Eメールのいずれかで提出してください。
※電話や口頭による意見の提出は受付できません。
- 提出先 〒864-8686（住所不要） 荒尾市役所 政策企画課
FAX 64-0940
Eメール kikaku@city.arao.lg.jp
- 募集期間 11月21日（月）まで
※皆さんからお寄せいただいたご意見・ご提案については、後日、市の考え方を示し、市のホームページで公表します（住所、氏名などの個人情報は公表しません）。
なお、それぞれのご意見への個別の回答は行いません。



▲第1回まちづくりワーキンググループで行われたワークショップ。



▲第4次総合計画前期（上）と、後期（左）

政策企画課 ☎ 63-1273

辛亥革命100周年記念に「友情の梅」を植えませんか

荒尾市出身の革命家・宮崎兄弟が大きな影響を与えた1911年の辛亥革命から、今年で100周年を迎えました。そこで今回、孫文と宮崎兄弟ゆかりの樹齢300年の梅を接ぎ木した「友情の梅」の苗木を無償配布します。



▲中央左で帽子を手にしている孫文。その右側の着物姿が宮崎滔天。

- 対象者 市長が認めた認定農業者と市内に住所を有する農業者
- 予定本数 約200本
※ただし1戸あたり10本までとし、先着受付順にて配布します。
- 配布予定時期 1月中旬を予定
- 申込期限 11月30日（水）午後5時
- 申込方法 FAXまたはEメール
農林水産課 ☎ 63-1443
FAX 62-3112
Eメール norin@city.arao.lg.jp
- ▲1913（大正2）年3月、孫文が荒尾を訪れた際に、宮崎家や地域住民の人たちとともに撮影された記念写真。背後にある梅の木は、樹齢およそ300年。現在も宮崎兄弟生家に残っています。この梅を接ぎ木した苗木を配布します。

荒尾市民病院

市民を愛する 市民に愛される 病院へ
Arao Municipal Hospital

市民病院を受診するとき、知っておきたい Q & A

- Q 初めて外来を受診したいのですが、どうしたらいいでしょうか？
A かかりつけ医がある人は、できるだけ紹介状を書いてもらってから来院してください。
- Q かかりつけ医がない場合は、どうしたらいいのでしょうか？
A 紹介状を持参されない場合は、選定療養費として1575円を負担していただきます。ただし、重症かつ救急で救急外来を受診する場合は、この限りではありません。
- Q 初めて外来を受診しますが、受付は何時までですか？
A 初めて外来を受診する人（予約のない人）の受付時間は、午前11時までです（一部の診療科を除きます）。これ以降に来院された場合は、連携している近隣の診療所などを紹介することがあります。
- Q 入院したいのですが？
A 入院の可否は、医師の判断で決定されます。当院は急性期病院ですので、病状によっては、他の医療機関や自宅での療養をおすすめします。ご希望に沿った対応ができないこともあります。

市民病院の診療方針にご理解とご協力をお願いします

当院は、地域の医療機関の医師の皆さんと協力し地域連携を行いながら、荒尾・大牟田・玉名郡市の救急医療、二次医療に携わっています。そのため、地域医療において地域の医師の皆さんと病診連携・病病連携をすすめ、各医療施設で役割を分担し、切れ目のない医療（地域完結型医療）を提供する中核病院としての役割を担っています。当院を受診する場合は、次のQ & Aを参考にいただき、診療方針にご理解とご協力をお願いします。

インフルエンザの予防と治療

予防

日常生活では、体調を整えて抵抗力をつけ、ウイルスに接触しないことが大切です。また、インフルエンザウイルスは湿度に弱いので、室内を加湿器などを使って適度な湿度に保つことは有効な予防方法です。

★日常生活で出来る予防方法

- ・栄養と休養を十分にとる
- ・人ごみを避ける
- ・適度な湿度、湿度を保つ
- ・外出後の手洗いとうがい
- ・マスクの着用
- ・（エチケットマスク）
- ・ワクチン接種

治療

インフルエンザの症状がでたら、早めに医師の診察を受けましょう。発症から48時間以内であれば、インフルエンザウイルスの増殖を抑える薬（タミフル）が処方されるようになります。早ければ早いほど効果的です。

★なかなか病院に行けない場合

- ・安静・睡眠・栄養をとる
- ・脱水予防
- （水分を十分にとる）
- ・高熱・痛みが出たときは、解熱鎮痛剤を飲む
- （38・5℃を目安に）

糖尿病教室 瑞鳳会 参加しませんか！

テーマ： 代謝内科医からのお話 ～糖尿病について～ 気軽にご参加ください

- 講師 小野 薫（医師）
- 日時 11月11日（金）午後2時15分～4時
- 場所 地域医療研修センター（南病棟4階）
- 参加費 無料（事前申込不要）
- 市民病院 ☎ 63-1115（代謝・内分泌内科外来）

～看護師 随時募集中～ 詳しくはホームページをご覧ください

行政協力員を新たに委嘱しました

10月1日付けで、新たに次の人を行政協力員として委嘱しました。(敬称略)

【朝日丘】

三浦 亮一(深瀬丘と兼務) ☎66・0253

●前任者には長い間ご協力いただき、ありがとうございます。

●総務課 ☎63・1209

11月は、祝日により収集がない日があります

●ごみ・リサイクル年間カレンダーでご確認ください。
●ごみ収集がない日
11月3日(木)燃えるごみ
11月23日(水)燃えないごみ
●その他
11月23日(水)
桜山地区リサイクルは通常通り実施します。
11月30日(水)
火曜・金曜収集地区では、燃えないごみの収集を行います。

環境保全課

☎63・1370
リレーセンター東宮内 ☎62・0647

退職金は国の制度で

中退共制度(中小企業退職金共済制度)は、中小企業で働く従業員の皆さんのための外部積立型の国の退職金制度です。掛金の助成や税法上の優遇措置など、有利な特典もあります。安全・確実な中退共制度をぜひご利用ください。

●くわしくは、中退共のホームページをご覧ください。

●独立行政法人 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
☎03・3436・0151
ホームページ
http://chutaikyo.tai-
syokugin.go.jp/

小5社会、中1の技術・家庭科用副読本を配布中

県では、県内の小中学校に副読本を配布しています。小学生は社会科、中学校は技術・家庭科の教科書に添った内容で、熊本の森林や木材利用の重要性をわかりやすくまとめています。

県庁新館1階情報プラザにも展示していますので、

高齢者の所得税の地方税法上の障害者控除

市では、65歳以上の介護保険の要介護認定者のうち、ほぼ寝たきり状態の人で一定の基準を満たしている人に「障害者控除対象者認定書」を発行します。

●認定された人は、身体障害者手帳の交付を受けている人と同様に所得税、地方税法上の障害者控除を受けることができます。認定書の交付を希望する人は、福祉課までお越しください。

●持つてくる物

税の申告をする本人の印鑑
対象者の印鑑

●福祉課 ☎63・1406

バレイシヨ・タバコの病害対策にご協力を

今年、玉名地域を含む県下各地域でジャガイモやバレイシヨの病気「たばこ黄斑えそ病」が発生しています。栽培している人は、防除対策にご協力をお願いします。また、一般家庭菜園を行っている皆さんもご協力をお願いします。

ぜひご覧ください。

●県林業振興課
☎096・333・2448

11月は「いきいき農地適正利用強化月間」です

農地は食料生産の基礎として適正に利用し、無断で農地以外のものにせず、荒らさず、耕作放棄を防ぎましょう。自ら耕作ができない場合は、耕作を希望する人に貸し出しましょう。

●農地に関する相談・お問い合わせは、農地が所在する農業委員会へおたずねください。

●農業委員会事務局
☎63・1459

阿蘇くまもと空港 空港ライナー試験運行

豊肥本線肥後大津駅(南口)と阿蘇くまもと空港を結ぶ新たな交通手段(空港ライナー)の試験運行を実施しています。ぜひご利用ください。詳しくはホームページをご覧ください。

●運行期間

平成24年3月25日(日)まで

●運賃 無料

●回数 1日47便

●ウィルス感染の原因

●症状
アブラムシや汁液

タバコ：葉に直径数ミリの斑点ができ、葉は黄化し、下葉から徐々に枯れ上がる。バレイシヨ：葉にモザイクやえそが出たり、収穫したイモの内部の褐変たりする(症状が現れない場合もある)。

●防除対策

1 ウィルス感染した種イモは感染源となるため、検査済みの種イモを使用する。
2 アブラムシを早期発見・早期防除する。
3 発病株は直ちに処分する。

4 バレイシヨとタバコは、できるだけ離して植える。

●玉名地域振興局農業普及・振興課 ☎74・2193
市農林水産課 ☎63・1443

ふれあいスポーツの日 11月から時間を変更

「ふれあいスポーツの日」の時間を、11月から次のとおり変更します。
●グラウンドゴルフ
場所：多目的広場
日時：毎週木曜
午後1時30分～3時30分

●ビーチボールバレー

場所：市民体育館
日時：毎週木曜
午後1時～3時

●全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

女性をめぐるさまざまな人権問題に積極的に取り組むために、電話による相談「女性の権利ホットライン」の全国一斉強化週間を実施します。

●相談内容 夫婦、DV、女性差別など、女性の権利問題
●期間
11月14日(月)～20日(日)
●時間 平日：午前8時30分～午後7時
土日：午前10時～午後5時

●相談担当者
人権擁護委員・法務局職員

●「女性の権利ホットライン」専用電話番号
☎0570・070・810

●事業主の皆さん、労働保険に加入していますか

11月は「労働保険適用促進強化月間」です
労働保険とは、労災保険と雇用保険を合わせた総称

者の事情を早期に把握し、

裁判員候補者の負担を軽減するためのものです。調査票の質問事項に当てはまらない人は返送していただく必要はありません。

また、辞退の申し出ができる時期や期間に制限があるわけではないです。実際の事件の裁判員候補者を選ばれた際に送付する質問票や、裁判当日に辞退を申し出ていただくことも可能です。

●裁判員制度への皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●熊本地方裁判所総務課
☎096・241・8921

●もつすぐ年末調整の時期になります

12月は、給与などに係る源泉所得税の年末調整の月です。

毎月の給与などから源泉徴収された所得税の一年間の合計額(源泉徴収税額)と、その年の給与総額に対する年税額は、一致しないのが普通です。

このため、源泉徴収税額の課不足分を調整する必要があり、この手続きを「年

で、政府が管掌する保険制度です。

この保険は事業の種類や規模に関わりなく、農林水産業の一部を除いて、労働者を一人でも雇用している事業主は加入し、保険料を納付しなければなりません。しかし、卸・小売業、飲食店、理・美容業などを中心に加入していない事業所が数多く残っています。

労働者が必要な労災保険給付や失業給付や育児・介護休業給付などが受けられるよう、速やかに保険の加入手続をお願いします。

労働保険制度や加入手続については、お気軽におたずねください。

●熊本労働局労働保険徴収室
☎096・211・1702

少年指導センター
ヤングテレホンあらか
☎66-2214
★学校や友だち、家庭や子どものこと...困ったことがあったら、ひとりで悩まないで！
ぜひ気軽に相談してください★
●相談時間
月～金曜(祝日を除く)
午前9時～午後5時
あなたの秘密は守ります

●未調整と呼んでいます。

大部分の給与所得者は、年末調整によってその年の納税を完了することになりますので、年末調整が正しく行われるためには、勤務先に扶養家族や保険料などの申告を正しく行う必要があります。

●玉名税務署
☎72・2125(自動音声案内)

●ネットオークションでの酒類販売にも免許が必要

入手困難な焼酎をインターネットオークションで継続的に出品し、販売するケースが見受けられますが、酒類の販売をする人には、販売場を所轄する税務署長から、通信販売酒類小売業免許を受ける必要があります。

無検挙販売を行った場合、種類の没収、罰金など処罰の対象となりますのでご注意ください。

●種類の販売業に当てはまるかどうかについてなど、詳しくはお問い合わせください。

●熊本西税務署
☎096・355・1181
(自動音声案内)

試験 資格取得や採用などの試験 募 参加者・受講者の募集 イベント開催・催しに参加しませんか

イ 市民防火講座

これから寒い時期をむかえ、火を使う機会が多くなります。自分や家族の命を火災から守るための知識をつけましょう。

- 日時 11月12日(土) 午前9時～正午
- 場所 荒尾消防署
- 内容 火災予防の基礎知識、住宅用火災警報器の設置方法、消火器の取り扱いなど
- 定員 30人(先着順)
- 申込方法 電話で申し込み
- 受講料 無料
- [申・問] 荒尾消防署 ☎63-1121

イ あなたの手当が命を救う 救命手当講習会

大切な家族が突然倒れたり、事故にあったりしたときあなたはどのようにしますか。心臓や呼吸が止まった人に対しては、その場に居合わせた人が一刻も早く適切な救命手当を実施することが命を救うことにつながります。

- 日時 11月20日(日) 午前9時～正午
- 場所 荒尾消防署 2階会議室
- 内容 救命手当講習会(心肺蘇生法、AED、窒息対策)
- 定員 先着30人(受講者が少数の場合、中止することがあります)
- 申込方法 電話で申し込み
- 参加費 無料
- [申・問] 荒尾消防署 ☎63-1121



イ 無料法律相談

相談内容の秘密は厳守します。お気軽におこしください。

- 日時 11月16日(水) 午前10時～午後3時
- 場所 荒尾簡易裁判所
- 相談員 裁判所職員、司法委員、調停委員、弁護士
- 内容 土地建物、金銭、交通事故、家庭、その他諸問題
- [問] 荒尾簡易裁判所 ☎63-0164

イ 熊本県林業研究指導所を一般公開します

熊本県林業研究指導所では、豊富な森林資源を活用したさまざまな試験研究や普及指導活動を日々行っています。県民の皆さんに当所の業務内容について、楽しい体験を通し、理解していただくため、一般公開を実施します。

- 日時 11月13日(日) 午前10時～午後3時
- 場所 熊本県林業研究指導所(熊本市黒髪8丁目222-2)
- [申・問] 熊本県林業研究指導所 ☎096-339-2222

イ ちびっこ冒険学校楽しさ丸ごと冬体験 in 北海道



- 期間 12月25日(日)～31日(土) 6泊7日
- 場所 北海道一周
- 内容 全国から参加する友達との交流体験、野外活動体験(かまくら設営体験&野宿体験)、冬のスポーツ体験(カーリング、歩くスキー、スノーシュー)、冬の動物観察(旭山動物園、タンチョウの里)、アイヌ部落訪問など
- 対象 小学2年生～小学6年生
- 定員 20人(先着順)
- 申込締切 12月9日(金)
- 参加費 福岡空港発 140,000円 熊本空港発(羽田経由) 154,000円 興味のある人は資料請求してください。国際青少年研修協会のホームページで活動体験の様子が見れます。
- [申・問] (財)国際青少年研修協会 〒108-0073 東京都港区三田5-7-8 シャンボール三田921 ☎03-6459-4661 FAX 03-6459-4633 Eメール info@skkk.or.jp

イ 多重債務無料相談会

借金問題で悩んでいる人、相談員や弁護士、司法書士が相談をお受けします。経営指導員による事業者向けの相談や臨床心理士によるこころの健康相談もお受けします。

- 日時 11月10日(木) 12時30分～午後3時30分 相談時間は1人70分
- 場所 鹿本生涯学習健康センター「ひだまり」
- ※できるだけ予約をお願いします
- [問] 県消費生活センター ☎096-383-0999

募 パソコン技術講習会 受講者募集

- 講習期間 平成24年1月13日(金)～2月10日(金) 月～金曜、午前10時～午後4時
- 講習内容 パソコン操作の基本から。エクセル3級の検定試験実施
- 受講資格 受講終了後すぐに仕事に就きたい人など。
- 定員 20人(選考で決定)
- 受付日時 12月7日(水)、8日(木) 午後1時～4時
- 受付場所 くまもと県民交流館パレア会議室3
- 受講費用 無料(教材費、検定料は自己負担) ※詳細はお問い合わせください
- [問] くまもと県民交流館パレア しごと相談・支援センター ☎096-355-4309



イ 第71回科学展 発見!ひろがる未来

- 県内児童生徒の科学研究優秀作品約100点を展示します。
- 日時 11月11日(金)～16日(水) ※14日(月)はお休みです。
- 場所 熊本市立熊本博物館 特別展示室(入場無料) ホームページもご覧ください。
- [問] 熊本県立教育センター 理科研修室 ☎0968-44-6611

イ あらお環境フェスタ2011 体験しよう!できるエコ

クイズで、先着100人にマイバッグを進呈します。エコキャップ(ペットボトルのキャップ)を回収します。

- 日時 11月12日(土) 午前10時～午後4時
- 場所 万田炭鉱館周辺
- 内容 【ものづくり体験】
- 時間 午前10時～
- 内容 ①野鳥の巣箱づくり ②エコキャップブローチづくり ③風力発電キット作成体験など ※当日先着順での体験です。製作して持ち帰れます。巣箱づくりを希望する人は、ハンマーを持参してください。
- 【環境講演】
- 時間 午後1時30分～
- 講師 川口恵子さん(尚絅短期大学教授)

- 【展示】
- 内容 ①環境啓発パネル(野鳥写真、ラムサール湿地、新エネルギー) ②我が家の太陽光発電レポート ③ダンボールコンポスト相談など ※その他IT紙芝居、環境クイズ、フリーマーケット(雨天中止)があります。
- [問] エコパートナー あらお市民会議事務局 環境保全課 ☎63-1386



▲昨年の環境フェスタでも行われた巣箱づくり

イ 特定テーマごとの 日曜日労働相談

- 日時 ①11月13日(日) 午後1時～4時 ②12月11日(日) 午後1時～4時
- 相談内容 ①労働時間(長時間労働など)、育児休業・介護休業など ②解雇、退職勧奨・退職、退職金
- 相談方法 来所または電話
- [問] くまもと県民交流館パレア しごと相談・支援センター ☎096-352-3613

イ どうぶつ・愛・ありあけ 動物愛護祭

- 日時 11月13日(日) 正午～午後3時
- 場所 玉名地域振興局前駐車場
- 内容 ①動物慰霊祭 ②図画作品の表彰・展示 ③長寿犬・体の不自由な動物の飼い主表彰・紹介 ④犬・猫の譲渡前講習会・譲渡会 ⑤動物〇×クイズ(豪華景品ポータブルゲーム機が当たります) ⑥本愛護祭で譲渡された犬・猫の避妊・去勢をされた人は、避妊の場合1匹につき10,000円、去勢の場合1匹につき5,000円を助成します。その他、色々なイベントを計画しています。ふるってご参加ください。
- その他 犬・猫の譲渡を希望する人は「譲渡前講習会」を必ず受講してください。(午前9時30分受付、午前10時開始) ※本紙を持参の人には、先着300人にドリンクをプレゼントします。(このページだけでOK)
- [問] 有明保健所 ☎72-2184 市環境保全課 ☎63-1370



イ くまもものづくりフェア in 荒尾

- 幼稚園児や小学生のみなさん、県産の木やい草、ケナフなどを使った「ものづくり」に参加しませんか。手軽で楽しい「ものづくり」をたくさん用意しています。
- 日時 11月12日(土) 正午～午後4時 材料が無くなり次第終了
- 場所 文化センター小ホール
- 内容 ①県産材を使ったスパイスラック ②い草を使った小物入れ ③ヒノキを使った円形木琴 ④焼き杉プレート ⑤ビーズ細工など
- 対象 幼稚園児・小学生と保護者(中学校の先生や大学生が手伝います)
- 参加費 無料(予約不要)
- [問] ものづくり体験イベント実行委員会 熊本大学教育学部 田口 ☎096-342-2657

イ 中小企業会計啓発普及セミナー

このセミナーでは、適切な会計処理による決算書を作成する意義と必要性、決算書を実務に活かし、経営力を高めるためのポイントについて解説します。

- 日時 11月10日(木) 午後2時～
- 場所 観光物産館
- 演題 「変化の時代に対応できる会計」
- 講師 内山耕太郎さん(中小企業診断士)
- 定員 30人
- 申込締切 11月7日(月)
- 受講料 無料 ※詳しくはお問い合わせください。
- [申・問] 商工会議所 指導課 ☎62-1211 FAX62-1216

募 わが子のカウンセラー養成講座

社会を回避し、不適応を起こしている青年たちを支援する場合、家族と親にしかできない支援がたくさんあります。

- わが子が豊かな人生を送れるかどうかは、家族が安全な環境であること、親がサポーターであることができるかどうかにか左右されます。
- 日時 ①11月11日(金) ②12月9日(金) ③平成24年1月20日(金) ④平成24年2月10日(金) 全て 午後1時～4時
- 場所 たまな若者サポートステーション(玉名市中48-4) ☎74-0007

- 内容 ①わが子の現状を知ろう ②問題の本質を知ろう ③支援するために必要なスキルを身につけよう ④スキルを実践して磨こう
- 対象 ひきこもり・不登校の子をもつ保護者と支援機関の関係者。また子どもとの接し方がわからない人
- 受講料 無料
- [申・問] 松本学園 ☎72-2375 玉名若者サポートステーション Eメール tamanasapo@yahoo.co.jp

試験 資格取得や採用などの試験 募集 参加者・受講者の募集 イベント開催・催しに参加しませんか

募 有明フェリー
新しい船の名前を募集

- 募集期限 12月9日(金) 必着
- 応募資格 どなたでも
- 当選者特典 5万円相当の記念品と感謝状
- 応募方法 有明フェリー長洲港ターミナルにある応募用紙に必要事項を記入のうえ、郵送してください。※応募用紙は、有明フェリーホームページにも用意しています。
- 応募先 有明海自動車航送船組合総務課内 〒859-1311 長崎県雲仙市国見町土黒甲 2-28 [問] 有明海自動車航送船組合 ☎0957-78-3358

募 ポリテクセンター荒尾
1月生訓練生募集

- 訓練はものづくりを中心とした就職に結びつきやすい内容です。
- 訓練期間 6カ月
- 募集科目・定員 ①機械CAD加工科(18人) ②金属加工科(18人) ③建設機械科(16人) ④設備保全サービス科(16人) ⑤ビル設備サービス科(18人)
- 募集期間 11月28日(月)まで
- 訓練説明会 11月16日(水) 午前9時30分～午後3時30分
- 適性検査 12月2日(金)または12月5日(月)
- 面接日 12月9日(金)
- 入所日 平成24年1月6日(金)
- 受講料 無料(教科書代などは実費)
- [申] ハローワーク玉名 ☎72-8609
- [問] ポリテクセンター荒尾 ☎62-0179

イ 第8回
あらお凧あげ大会

- 日時 11月27日(日) 正午～午後3時(受付は午前11時～午後1時) ※雨天時は12月4日(日)に延期
- 場所 浄水センター広場 (大島4丁目)
- 【凧作り教室】参加費300円

日程	時間(受付)	場所
11/20(日)	10:00(9:30～) 13:00(12:00～)	メディア交流館
11/27(日)	11:00(10:30～) ※先着50人	大島区民館

【アトラクション】
地区内の幼稚園児の遊戯演奏があります。
※大会当日はフリーマーケットも受け付けます。(出店料無料、午前10時～午後3時)
[問] 二小元気会 上村 ☎090-3194-6110



▲昨年の凧あげ大会

イ 無料映画上映会
「アイ・コンタクト」

2009年夏デフリンピック(聴覚障がい者のオリンピック)に初出場した女子日本代表チームのドキュメンタリー映画です。
●日時 11月23日(水・祝) 午後2時～(開場は午後1時30分)
●場所 文化センター小ホール
●入場料 無料
[問] 荒尾市聴覚障害者福祉協会 坂本 FAX専用64-2097 市福祉課 ☎63-1406

募 働く女性の家
講座受講生募集

- 子どもは「いっしょに」やるのが大好き。料理やクラフト作りを親子で一緒に楽しみましょう。
- 【親子でわくわくクッキング】
- 日時 11月12日(土) 午前10時～午後1時
- 場所 中央公民館調理室
- 定員 親子16組(年中児～小学生)
- 講師 荒尾市食生活改善推進員
- 材料代 親300円、子200円
- 【すてきなクラフト】
- 日時 11月19日(土) 午前10時～正午
- 場所 働く女性の家
- 定員 親子16組(年中児～小学生)
- 講師 堤良二さん (Interior street company 代表)
- 材料代 親子で200円
- 【健康支援事業～講演会～】
- 口は健康のシグナル。あなたは、命の入口にしますか? 病気の入口にしますか?
- 日時 11月16日(水) 午後1時30分～3時30分
- 場所 働く女性の家
- 演題 「噛むことは生きること」
- 講師 深浦武志 先生 (深浦歯科医院 院長)
- 受講料 無料、どなたでも
- 【共通事項】
- 申込方法 必要事項を記入して往復葉書で申し込んでください。
- ①希望講座名 ②住所 ③氏名・年齢(親子の場合は参加人数と子どもの年齢も) ④電話番号
- 申込先 荒尾市働く女性の家 〒864-0032 荒尾市増永647-1
- 託児有 2歳から就学前(要予約)
- [申・問] 働く女性の家 (エポック・荒尾) ☎64-2884

募 むつごろう
ペタンク大会

- 気軽なスポーツで、健康のため爽やかな汗を掻いてみませんか。
- 日時 11月27日(日) 受付 午前8時30分 開会 午前9時 開始 午前9時30分 ※雨天中止
- 場所 荒尾運動公園 多目的広場
- 競技種目 ペタンク 1チーム 3～4名(監督、選手含む) 競技は3人で行います。
- 参加資格 原則、市内在住または市内に勤務している人
- 申込締切 11月14日(月) 午後5時まで
- 参加費 200円 (保険料含む・当日徴収します) ※参加申し込みは、個人での申し込みも可能ですが、原則チーム(3～4人)で行ってください。
- [申・問] 社会体育課 ☎62-5163

募 野川杯親善バドミントン
大会参加者募集

- ～トリプルス時代の幕開け～
- 日時 11月27日(日) 午前9時～(開館は午前8時)
- 場所 市民体育館
- 参加条件 5～8人1組、女性を1人以上含むこと
- 種目 2ダブルス+トリプルス(3人)の団体戦(①ダブルス ②トリプルス ③ダブルスの順で行う) ※ダブルスでの重複出場はできない。
- ・1部 = 上級者 ・2部 = 中級者
- ・3部 = 初級者
- ・シニアの部 = 男性50歳以上・女性40歳以上で構成(試合当日の満年齢)
- 申込締切 11月14日(月) 必着
- 申込方法 所定の申込書で申し込んでください。(お問い合わせください)
- 参加料 1チーム 6,000円 (大会当日徴収)
- ※詳しくはホームページ「Badnet 熊本・福岡」にも掲載しています。
- [申・問] 荒尾市バドミントン協会事務局 宮本雄一 〒864-0042 荒尾市東屋形1-8-5 ☎090-2855-3574 FAX 64-2657 Eメール arao-badokichi@sco.bbq.jp

イ 紅葉狩りウォーク

- 小岱山林道沿いのモミジ約800本がちょうど見頃の時期です。ウォーキングをしながら小岱山の自然と空気を楽しみましょう。
- 日時 11月20日(日) 午前9時30分集合、10時出発、昼食後解散
- 集合場所 小岱山府本登山口、市営駐車場(駐車場に限りがありますので、乗り合わせて来てください)
- 内容 駐車場より小岱山林道の紅葉を見ながらウォーキングをして、不戦の森、観音寺で折り返し、駐車場で昼食後、解散です。約5kmのコースです。
- 参加費 無料
- その他 豚汁やおにぎりを各100円、150人限定で販売します。弁当、水筒は各自でご用意ください。
- [申・問] 府本校区いきいき小岱会 末安 ☎68-0058



▲昨年の紅葉狩りウォーク

イ 小岱松保存会盆栽展と
盆栽手入れの講習会

- 【荒尾市小岱松保存会盆栽展】
- 日時 11月25日(金)～27日(日) 午前9時～午後5時 (27日は午後4時まで)
- 場所 文化センター1階 アートフォーラム
- 【小岱松記念樹の古葉摘みと盆栽手入れの講習会】
- 日時 12月7日(水) 午前9時～午後1時
- ※雨天時は12月8日(木)に延期
- 場所 文化センター 玄関前
- ※小岱松保存会では、会員の募集を随時行っています。年会費は500円で、講習会を年2回、その他研修会なども行っています。詳細は事務局にお問い合わせください。
- [申・問] 小岱松保存会 濱崎 ☎66-3812



イ らくらくキッズの
子育てセミナー

- 日時 11月19日(土) 午前10時～11時30分
- 場所 中央公民館
- テーマ 子どもとのより良い絆を深めるには
- 講師 金城えい子さん (社倫理研究所生涯局 専任講師)
- その他 参加無料、託児有
- [問] 社倫理研究所 家庭倫理の会 齊藤 ☎090-8660-9903

イ 1day 速読講座
～入門編～

- 本を読むことが大好き!でも、読もうと思っても時間がかかり、結局読まなかった本が一体何冊あるだろう。また、集中して本を読むことができずに内容が記憶に残らない。そんな皆さんも、速読のトレーニングをすると速読術を身に付ける事ができます。
- 日時 11月20日(日) 午後1時～3時
- 場所 中央公民館 視聴覚室
- 講師 安藤美智子さん (株)インフェニットマインド)
- 定員 60人
- 申込締切 11月15日(火)
- 受講料 無料、どなたでも
- 持ってくる物 鉛筆、消しゴム
- ※コンタクトレンズを使用している人は、眼鏡かコンタクトレンズをはずして受講してください。
- 詳しくは市立図書館のホームページにも掲載しています。
- [申・問] 中央公民館 ☎62-0051

イ 社会福祉事業団「秋の感謝祭」ボランティア募集

- 荒尾市社会福祉事業団では、「秋の感謝祭」イベント(売り場)の補助者を募集します
- 日時 11月26日(土) または27日(日) 午前9時30分～午後3時
- 場所 福祉村(荒尾市社会福祉事業団内グラウンド) 増永2452-2
- 申込期限 11月18日(金)まで
- ※昼食は準備します。
- [申・問] 荒尾市社会福祉事業団 ☎62-7931

【有料広告】

ひとりで悩んでいませんか? **まずは、ご相談ください!** 依頼者の笑顔を見るのが、いつまでも変わらない私たちの喜びです。

借金問題 相続・遺言問題 離婚問題 労働問題

その他、お悩みがありましたら、お気軽にお問い合わせください。電話相談も承ります。

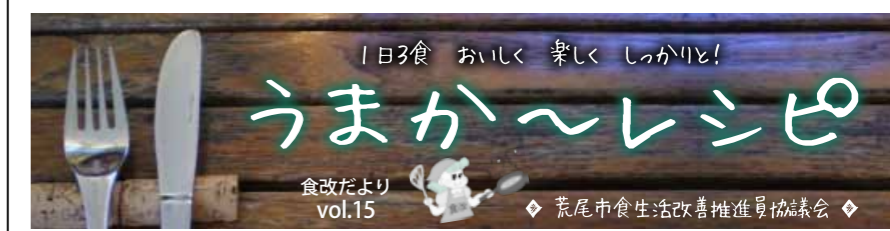
弁護士法人ときわ法律事務所 要予約

弁護士 高木 紀子 (熊本県弁護士会所属)

熊本市花畑町1-7 MY熊本ビル3F
◎営業時間/平日9:00～18:00

TEL.096-277-6010

初回相談無料



揚げずにサクサク、ヘルシーイタリアン
**いわしの
チーズロール焼き**

◆ 材料 (2人分) ◆

- イワシ…………… 2尾
- プロセスチーズ…………… 30g
- ゆずこしょう…………… 適量 (梅干しでもOK)
- 小麦粉…………… 10g
- 溶き卵…………… 10g
- パン粉…………… 15g (パセリのみじん切りを少々混ぜる)
- オリーブオイル…………… 大さじ2
- タマネギ…………… 10g
- トマト…………… 1/4個
- パセリ…………… 1本
- オリーブオイル…………… 大さじ1/2
- コンソメ顆粒…………… 小さじ1 (2.6g)
- こしょう…………… 少々

◆ 作り方 ◆

- ①チーズはイワシの長さに合わせて棒状に切る。
- ②イワシは手開きして、頭、内臓、中骨を取り除く。
- ③イワシの水気を拭き取り、内側にゆずこしょうをつけて伸ばす。①のチーズをのせて頭のほうから巻き、楊枝で止める。
- ④③にAの衣を順につける。フライパンにオリーブオイルを引き、焦げ目がつくまで焼く。
- ⑤Bのタマネギ、トマト、パセリは細かく刻み、他の材料と合わせてソースを作る。
- ⑥④のイワシを半分に切って器に盛り、⑤のソースを添える。

< おうちで簡単! 魚料理 >

イワシは身が柔らかいので、手で簡単に開くことができます。手開きをマスターすれば、蒲焼、煮物、つみれ、酢の物などいろんなイワシ料理ができます。今回の1品は、ゆずこしょうで魚の臭み消しになり、タマネギとトマトのソースがおしゃれで、食卓が華やかになります。旬の魚料理をおうちでどうぞ。

◆ 栄養量 (1人分) ◆

- エネルギー…………… 372kcal
- たんぱく質…………… 16.7g
- 脂質…………… 27.6g
- 塩分…………… 1.2g
- カルシウム…………… 160mg

●荒玉地域 2市4町の合同企画●
荒玉かわら版

第23回 南関町ふるさと関所祭り
〈南関町〉

古くから関所のまちとして栄え、交通の要所であった南関町。関所のまちをテーマにふるさと関所まつりを行います。執り行われる大名行列は、江戸時代の参勤交代さながらです。会場では、新米やとれたて野菜を販売。地元食材を使った飲食コーナー、キャラクターショーや遊具コーナーもあります。

- ◆期日 11月20日(日)
- ◆場所 うから館特設会場 (南関町関町1230)
- ◎南関町まちづくり推進課 ☎53-1111



●福岡県の近隣4市と情報交換●

ちょっと足をのばして

第25回 大川木の香マラソン大会 参加者募集

- 〈大川市〉
- 古賀メロディーが春を奏でる中、筑後川の流れとともに楽しく走ってみませんか!
- ◆期日 平成24年2月26日(日)
- ◆場所 筑後川総合運動公園
- ◆種目 男女とも10km、5km
- ◆参加資格 18歳以上
- ◆参加料 3,000円
- ◆申込締切 平成24年1月27日(金)
- ◎大川市生涯学習課 ☎0944-85-5619



**相談の
窓口**

【福祉の相談】
■心配ごと相談 水曜、午前9時30分〜正午／総合福祉センターで／相談無料、秘密厳守
◎心配ごと相談室 ☎66・0308
■保育園の育児相談 食事、からだの発達、言葉、教育、入園などについて／月〜金曜(祝日を除く)、午後1時

〜4時／市内保育園で(要予約)
◎市内各保育園
■家庭児童相談 月〜金曜、午前9時〜午後4時／子育て支援課で
◎子育て支援課 ☎63・1417
■女性福祉相談 月・水・木・金曜、午前9時〜午後4時／子育て支援課で
◎子育て支援課 ☎63・1417
■子育てサポート相談 子育て全般／月〜金曜(祝日を除く)、午前8時30分〜午後5時
◎万田保育園 ☎62・0597
◎清里保育園 ☎68・4123
■知的障がい者相談 知的障がい者の家庭での養育、生活などについての相談／月〜金曜、午前9時〜午後5時
◎知的障がい者相談員 宮崎京子さん ☎62・1175
◎北田輝子さん ☎68・5715
■身体障がい者相談 身体に障がいがある人の更生支援に関する相談／

月〜金曜、午前9時〜午後5時
◎身体障がい者相談員 齋浩史さん ☎66・3828
◎松村茂行さん ☎66・2167
◎田畑俊秀さん ☎68・2113
◎松下さえ子さん ☎66・2424
◎坂本留美子さん ☎64・2097
◎深浦昭雄さん ☎66・0982
■無料認知症相談 第2・4木曜、午後2時〜4時／地域包括支援センターで(要予約)
◎地域包括支援センター ☎63・1177
【その他の相談】
■女性のための心の相談室(ハ・ハ・ろほっとルーム) 火・木・金曜の午前10時〜午後4時(祝日を除く)／働く女性の家(エポック・荒尾)で／相談と託児は要予約
◎働く女性の家 ☎62・7770(電話相談可)

人権標語 (平成22年度解放文化祭作品)
笑顔であいさつ その心で 人生が変わる
「ありがとう」この言葉 ありがとう
ありがとう 今までそして これからも
荒尾三中三年 中島 智史
荒尾三中二年 橋本 康隆
荒尾三中 生徒一同
一つ親切で きっとだれかがよるこぶよ
荒尾三中二年 柳原 凌雅

人の動き 9月末現在

人口	56,044	(▲7)
男性	26,308	(▲5)
女性	29,736	(▲2)
世帯数	23,963	(+1)

(○)内は増減

リサイクル事業収集実績

地区	平成23年9月分	
	量(t)	
荒尾	40.6	
万田	35.0	
万田中央	14.7	
井手川	11.8	
中央	59.7	
緑ヶ丘	22.8	
平井	19.4	
府本	15.7	
八幡	30.5	
有明	18.6	
清里	14.0	
桜山	25.4	
合計	308.2	

※今年度から、地区還元金は3カ月ごとに掲載します。

◎環境保全課 ☎63-1370

●だんだんと肌寒い季節になってきました。早く衣替えをしなければなりません。私にはハウスタストアールギーがあるため、とても憂鬱になります。●空気清浄機を全開にしてもくしゃみが止まりません。そんな思いから、クローゼットの奥底から出ることのない洋服もあります。●世の中の波に乗って断捨離をしよう!と何回も試みますが、実行に移せません。●など、NHKの公開録音で荒尾市に里帰りしていたヒロシさんのネタを見ていたら、後ろ向きな考えになっていました。公開は11月5日(土)です。皆さんお楽しみに。●(毛)
◆最近、携帯電話を話題のスマートフォンに機種変更しました。◆特別新製品好きというわけではありませんが、知人が使っているのを見て便利そうだな、と思っていました。◆ちょっと欲しいと思っていた機種が発売になり、早速購入。◆アドレス帳を移行したり、メールの設定をしたり、慣れないタッチパネルと悪戦苦闘。こんなに大変なの?!とげんなりしました。◆しかし触り慣れて多様な機能が使えると、これは元の携帯にはもう戻れない。と思っほど快適。◆ただし、紛失は普通の携帯より怖いです。◆(C)

11月

Event calendar of Arao City

※ 10月21日現在予定されている行事です。日程や時間などは変更になる場合があります。

*がついた行事の時間帯・場所などは、カレンダー右下をご覧ください。

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
		1 *消費生活相談 母子健康手帳発行 9:50～10:15 保健センター ビート・コア・ウォーキング 19:00～ 元気ロード	2 市民文化祭 文芸展・児童作品展 (～6日) 文化センター *消費生活相談	3 文化の日 グリーン杯テニス シングルス 庭球場 市民文化祭 吟剣詩舞 9:30～16:00 お茶会 10:00～15:00 文化センター	4 荒尾競馬 *八幡リサイクル *消費生活相談 びよびよおはなし会 11:00～ 中央公民館	5 万田坑職場リメーク オープン 10:00～ 万田坑 まつぱりの おはなし会 14:00～ 中央公民館 第12回小学生ス ポレク大会 市民体育館ほか 議長杯グラウン ドゴルフ大会 陸上競技場
6 第28回市民体育祭 (ソフトボール) ソフトボール球場 第1回荒尾市柔道 協会親睦柔道大会 体育センター 商工会議所会頭杯 (野球) 野球場 小岱工芸館まつり 9:30～15:30 小岱工芸館	7 *中央リサイクル	8 *万田中央リサイクル *消費生活相談 育児相談・健康相談 10:00～10:45 保健センター 弁護士による 無料消費生活相談 13:00～16:00 市役所消費生活 相談室(要予約)	9 市民文化祭 総合美術展 [前期] (～13日) 文化センター *緑ヶ丘リサイクル *消費生活相談 3カ月児健診 13:00～14:00 保健センター 健康相談 9:30～11:30 保健センター	10 荒尾競馬 *無料認知症相談	11 荒尾競馬 *清里リサイクル *消費生活相談	12 ぐりとぐらのお話し会 14:00～ 中央公民館 第235回荒尾協会 親睦友遊会GB大会 (ゲートボール) ゲートボール場 森川杯小学生サッ カー大会 (～13日) 多目的広場ほか
13 第28回市民体育祭 (バレーボール) 市民体育館 商工会議所会頭杯 (野球) 野球場 ふれあい文化祭 9:00～ 旧三小体育館	14 *荒尾リサイクル	15 *井手川リサイクル *消費生活相談 母子健康手帳発行 9:50～10:15 保健センター ビート・コア・ウォー キング 19:00～ 元気ロード 愛の献血 10:00～11:30 12:45～16:00 あらおシティモール	16 市民文化祭 総合美術展 [後期] (～20日) 文化センター *消費生活相談 7カ月児健診 13:00～14:00 保健センター 障がい者定期相 談会(要予約) 9:30～11:30 玉東町福祉セン ター	17 *平井リサイクル *行政相談 *無料法律相談 (要予約) 2カ月児育児学級 9:20～9:45 保健センター	18 荒尾競馬 *有明リサイクル *消費生活相談 乳幼児おはなし会 11:00～ みどり蒼生館	19 荒尾協会親善 GB大会 (ゲートボール) ゲートボール場
20 紅葉狩リウォーク 9:30～ 小岱山府本登山口 市営駐車場 1day 速読講座 13:00～15:00 中央公民館 混声合唱団 ARAO 公演 14:00～ 文化センター	21 *万田リサイクル	22 *消費生活相談 年金相談 10:00～15:00 市役所11号会議室	23 勤労感謝の日 万田坑スケッチ大会 9:00～15:00 万田坑 *桜山リサイクル	24 *無料認知症相談	25 荒尾競馬 *消費生活相談 3歳児健診 13:00～14:00 保健センター	26 ゆりかもめおはなし会 14:00～ 中央公民館 第134回近県愛好 者ゲートボール大会 ゲートボール場
27 秋季エンジョイ テニス 庭球場 第5回あらおシ ニアバドミントン 大会 市民体育館 第6回むつごろ う・ベタンク大会 多目的広場 トリムパーク杯 大会(野球) 野球場	28 *府本リサイクル	29 *消費生活相談 母子健康手帳発行 9:50～10:15 保健センター	30 *消費生活相談 1歳6カ月児健診 12:30～13:45 保健センター	*リサイクルはすべて当日朝から。 *消費生活相談…10:00～12:00、13:00～16:00、消費生 活相談室にて。 *行政相談…10:00～12:00、市役所総合案内にて。 *無料法律相談(要予約)…13:00～16:00、市役所総合 案内にて。 *無料認知症相談(要予約)…14:00～16:00、地域包括 支援センターにて。		

平日夜間小児救急診療当番医実施表

日	曜	施設名	住所(行政区)	電話
1	火	荒尾市民病院(伊藤隆康)	本村	☎63-1115
2	水	こどもクリニック友枝	向陽台	☎65-8181
4	金	荒尾市民病院(工藤弘志)	本村	☎63-1115
7	月	荒尾市民病院(牛島健一郎)	本村	☎63-1115
8	火	荒尾市民病院(足達照之)	本村	☎63-1115
9	水	荒尾市民病院(田中健)	本村	☎63-1115
10	木	こどもクリニック友枝	向陽台	☎65-8181
11	金	荒尾市民病院(工藤弘志)	本村	☎63-1115
14	月	荒尾市民病院(松山公明)	本村	☎63-1115
15	火	田宮医院	大島町3丁目	☎62-0017
16	水	こどもクリニック友枝	向陽台	☎65-8181
17	木	荒尾市民病院(工藤弘志)	本村	☎63-1115
18	金	荒尾市民病院(牛島健一郎)	本村	☎63-1115
21	月	荒尾市民病院(本里雄一)	本村	☎63-1115
22	火	荒尾市民病院(佐藤章)	本村	☎63-1115
24	木	荒尾市民病院(工藤弘志)	本村	☎63-1115
25	金	こどもクリニック友枝	向陽台	☎65-8181
28	月	荒尾市民病院(伊藤隆康)	本村	☎63-1115
29	火	荒尾市民病院(足達正昌)	本村	☎63-1115
30	水	荒尾市民病院(田中健)	本村	☎63-1115

休日当番医日程表

日	曜	※	施設名・住所(市内は行政区)	電話
3	木	外	緑ヶ丘クリニック	緑ヶ丘2丁目 ☎64-8007
		内	田中良医院	岱洋東 ☎66-0666
		歯	工藤歯科医院	本村 ☎62-3788
6	日	外	いしかわ産婦人科	野原南 ☎68-5511
		内	くどう小児科クリニック	東屋形4丁目 ☎64-5511
		歯	白井デンタルクリニック	西原町3丁目 ☎62-9277
13	日	眼	石塚眼科医院	宮内出目西 ☎64-2780
		外	北野外科医院	四ツ山町2丁目 ☎62-5901
		内	足達内科医院	大正町1丁目 ☎62-0278
20	日	歯	ややま歯科クリニック	東屋形4丁目 ☎64-3155
		眼	大林眼科医院	大牟田市本町 ☎0944-52-8427
		外	西良文医院	中央東 ☎66-2321
23	水	内	松山医院	松葉 ☎62-0418
		歯	ふみ歯科医院	北増永 ☎69-0234
		眼	小野眼科医院	大牟田市浄真町 ☎0944-52-7705
27	日	外	西整形外科医院	桜山町1丁目 ☎68-2511
		内	高橋医院	野原南 ☎68-0035
		歯	吉田歯科医院	大正町1丁目 ☎62-0412
27	日	眼	坂口医院	大牟田市正山町 ☎0944-56-5511
		外	西原クリニック	西原町1丁目 ☎62-0622
		内	足達内科医院	大正町1丁目 ☎62-0278
27	日	歯	ふるやしき歯科	揚増永 ☎69-1181
		眼	向坂眼科医院	大牟田市上町 ☎0944-52-5560

医療

Medical
treatment
calendar

カレンダー

やむを得ず変更になる場合があります。
医療機関に確認して受診してください。

11月

【診療時間】 午後7時～10時
 ☎荒尾市医師会 ☎62-0072 (昼間)
 保健センター ☎63-1133 (昼間)
 市役所 ☎63-1111 (夜間)
 ※土曜の夜間の当番医については市役
 所へ、土曜の午後の診療状況は各医療
 機関へお問い合わせください。

【熊本県小児救急電話相談】
 時間 午後7時～午前0時
 ☎☎#8000 または☎096-364-9999

【診療時間】
 外・内・眼…午前9時～午後5時
 (大牟田の眼科は午後6時まで)
 歯…午前10時～午後4時
 ※午後5時以降は市民病院救急外来
 をご利用ください
 ☎有明消防本部 ☎73-5271 (平日)
 保健センター ☎63-1133 (平日)
 市役所 ☎63-1111 (土・日・祝)

調剤薬局

薬剤師会会営 かめしま薬局
 (市民病院前) ☎69-1175
 毎日営業
 (時間：午前8時30分～午後5時30分)

ひとの*さかひ
CLOSE UP

荒尾こすもすの里

原田 展嘉さん



はらだ のぶよし ●1942年生まれ、下赤田区在住。趣味 花いじり
荒尾こすもすの里のテーブルやベンチなどは、全て原田さんの
手作り。随所に原田さんの愛情がたくさん注がれています。

平成15年、荒尾市野原の下赤田区に
休耕田を利用して「荒尾こすもすの里」
がつくられました。今では、荒尾有数
の観光名所になった、こすもすの里。
立ち上げから携わっているのが、原田
展嘉さんです。原田さんがこすもすの
里を作ろうと思ったきっかけは、火災
予防と休耕田の景観を良くするため
でした。管理運営は、原田さんが代表を
務める下赤田コスモス会が行っていま
す。地域の110世帯が会員で、その中の

約30人が実際に運営に関わっています。
平成15年の開園から3年間は、市民活
動サポート事業助成金などを活用して
いましたが、平成18年からは花や農産
物の販売、地域からの寄付などで、独
立して運営しています。
こすもすの里のコスモスは、背が低
くなるように、種まきの時期を工夫し
ています。それは「車椅子の人や子ど
もたちにも楽しんでほしい」という原
田さんの心遣い。県外からの訪問者も

多く「今まで見た中でこのコスモス
が一番だと言ってくれる人も多いです
よ」と原田さんは笑顔を見せます。

以前、荒尾消防署の署長を務めてい
た原田さんは、今年、秋の危険業務従
事者叙勲を受賞し、瑞宝双光章に輝き
ました。今も災害に対する思いは強く、
台風の後には地域の道を回り、木など
を撤去しているそうです。「チェーン
ソーの使い方なら、現役にも負けませ
んよ」と語る原田さんは、地域で頼れ
る存在です。

「消防署員だったときは市民の皆さん
のおかげで仕事ができました。だから
私は皆さんに恩返しをしたいのです」
と言う原田さん。地域の皆さんも、「原
田さんのためなら」と言って、こすも
すの里を手伝ってくれるそうです。お
互いを思いやる心が地域の絆を深くし
ているのだと感じました。

先日、運営に携わる80歳の女性が「今
日は客さんが少ないけん、力の入らん」
と言ったそうです。それを聞いた原田さ
んは、その女性にとってこすもすの里が
本当に生きがいになっているのだと実感
し、とてもうれしかったそうです。

防災、観光、福祉などさまざまな相
乗効果を生み出すこすもすの里は、こ
れからどのような効果を生み出すので
しょうか。今後がますます楽しみです。
毎年、開園期間は10月から11月の約40
日間です。ぜひご来園ください。



1 満開のコスモス (10月12日撮影)
面積は2.4ヘクタールあります。



2 新種のコスモスも多く咲いています。



3 農産物などを販売する地域の皆さん
素敵な笑顔で迎えてくれました。